

關大

第592号

平成28年(2016年) 3月15日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

T564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学校友・父母会館
電話06(6368)1121(代) FAX06(6380)8476
URL <http://www.kandai-koyukai.com/>
Eメール koyukai@ml.kandai.jp

校友会ホームカミングデー

～2016スプリングフェスティバル～

装いも新たに4月3日(日)千里山キャンパスで開催

230余人集い校友会新年互礼会開く

2016年度入試 志願者数は横ばいの8万2592人

和歌山県および田辺市と地域活性化協定締結

教壇を去るに当たって—退職教授7先生のお別れの言葉

宮原知子が全日本2連覇、四大陸でも自己新で初優勝



次号『第593号』より、 ついにリニューアル！ お楽しみに

お知らせ

創刊60周年を経て、『関大』が新しくなります。いっそう、読みごたえのある『関大』に。
ますます、読みたくなる『関大』に。“校友の皆さんと、もっとつながる”『関大』に。



現役学生が
インタビュー。
初回は織田信成さん
が登場！

！感激！

逢いた
かったです。

スポットライト・パーソン

これまでのコンテンツに加え、
続々と新コンテンツも登場。

現役関大生に聞きました！

Kan-Daiの今

STORY of
Leaders

Life is beautiful!

今月のイベント報告

KANDAI ◆ NEWS



ヒトコト、ヒトリゴト。

支部総会等開催のお知らせ

校友会の × 大学・学生の
活動報告 活動報告



来て 見て 校友会 知って こんなトコ！

先輩 & 後輩トークスクエア

(※内容に変更のあることもございます)

特別 書下ろし連載

関大OG、小説すばる
新人賞受賞作家

安田依央さんの
連載小説がスタート！



【 校友の皆さまにお願い 】

今後、さまざまなアンケート依頼や寄稿依頼をさせていただくことがございます。何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

※事務局からご協力依頼のご連絡を差し上げることがございます。またメール・Facebook・webにて、都度ご案内させていただきます



本部活動

- 2 **校友会ホームカミングデー
～2016スプリングフェスティバル～**
装いも新たに4月3日（日）千里山キャンパスで開催
「悠久の庭」メイン会場にセレモニーや学生のステージも
- 6 **230余人集い校友会新年互礼会開く**
母校創立130周年記念 第32回支部対抗親睦ゴルフ大会
5月20日（金）KOMAカントリークラブで開催
校友落語家応援「第六回関大寄席」初の夜席
7月3日（日）18時30分から天満天神繁昌亭で開演

大学・学生関係

- 10 **2016年度一般入試・センター利用入試終わる**
志願者数はほぼ横ばいの8万2592人
和歌山県、田辺市と地域活性化協定締結
「大学のふるさと」制度と「企業の森」事業の2つで
先端科学技術推進機構が第20回シンポジウム開催
学生氷上競技・女子シングルAで団体優勝、男子も2位に
宮原知子が全日本2連覇 四大陸でも自己新で初優勝
- 14 **きらっ人校友録 ④** 第69期司法修習生 三嶋 隆子さん
- 16 **関西大学の教壇を去るに当たって**—退職教授7先生のお別れの言葉
- 20 **海外支部だより**
- 24 **北から南から**＜各地支部だより＞
- 校友トピックス 校友短信 新刊紹介 訃報



▲創立130周年の新年を寿ぎ、躍進を誓う

■ 関西大学校友会ホームページ

<http://www.kandai-koyukai.com/>



「関大」が、次号（第59号、28年5月15日発行）から大きくリニューアルされる。昭和30年5月に創刊され、紙齢60年を超える「関大」にとって3度目の大変身である▼1度目は、平成10年度からの年11回発行の月刊紙から年6回発行の隔月刊紙への変更である。「関大」の発行は、校友会会則の第3条「本会の事業」の第一番にあげられており、歴代執行部は、その発行に全力を注いできた▼しかし、終身会費制度の下、年々増える発送部数により昭和63年度には「関大」の発送費が予算全体の4割を占めるまでになり財政が硬直化。平成3年度から会費の改訂（値上げ）をしたが、6年には2回にわたる郵便料金の値上げがあり、発送単価は1・5倍に膨張、再び窮地に陥った▼この予想外の事態に対処するため、全購読者に「特別協力金」の協力を仰ぐキャンペーンを展開せざるを得なかった。厳しい財政事情が続く中、第三種郵便の発行回数が増え緩和されたこともあり、10年度から年6回発行に踏み切った▼2回目は、16年度からの、新聞形式からA4判オールカラー印刷の冊子への変更である。時代のニーズに対応して、装いも新たに発行された▼しかし、平成12年9月の会費制度の抜本的改正により、年々、購読者の多数を占める会員の若年層への移行が進んでいった。今回は、その若年層をターゲットに大胆なリフレッシュを図ることになった。若い熱心な読者の急増を切に祈る。

関西大学校友会ホームカミングデー 2016 スプリングフェスティバル 4月3日(日)に千里山キャンパスで開催

校友会では、大学の全面的な協力を得て、校友と家族の方々に発展する母校の姿を見ていただき、併せて校友と現役学生・大学関係者との親睦・交流をはかることを目的に、毎年4月の第1日曜日に「スプリングフェスティバル」を千里山キャンパスで開催している。

校友会の母校創立100周年記念事業として、昭和61年からこれまで30回に亘って開催してきたが、今年、母校が創立130周年を迎えるのを機に、この催しの更なる充実発展を期し、校友はじめ大学関係者が母校に帰る“ホームカミングデー”として位置づけ、より一層の親睦交流、母校愛の高揚の機会となるよう内容を一新して、4月3日(日)に盛大に開催することになった。

今年は、「悠久の庭」を主会場に、近くの凜風館やKUシンフォニーホールも有機的に活用、さらに各組織がバザーや展示会、物産展等のイベントを開催するテントブースも「悠久の庭」を中心に配置する。

「悠久の庭」にはメインステージを設営し、これまで午後1時から中央グラウンドで実施してきた「歓迎セレモニー」を、10時から「オープニングセレモニー」として開催する。さらにメインステージでは、10時30分からの応援団の演舞演奏を皮切りに、14時45分からの「クロージングセレモニー」までの間、文化会・サークルステージが繰り広げられるほか、凜風館1階ロビーやKUシンフォニーホールでも文化会・サークルステージが行われるなど、多くの学生諸団体の協力を得た催しが来場者を楽しませてくれる。**4月3日は、千里山キャンパスで「繋げよう学縁！」**

◆開催日時 平成28年4月3日(日) 10時～15時(雨天決行)

◆開催場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車)
(駐車場はありませんので、電車をご利用ください)



掲示する。作品の中から「春の俳句大賞」を選び、入選された方には後日景品を贈呈します。

【凜風館】(1階ロビー)

＊文化会・サークルステージ
(10時30分～14時30分)……交響楽団、ギタークラブが出演

＊文化会展示……写真部の作品を展示

【KUシンフォニーホール】

＊文化会・サークルステージ
(11時30分～13時30分)……奇術研究部と恒例の落語大学の学生による「さくら寄席」。

「悠久の庭」にメインステージ設営

セレモニーと学生のステージを実施

行事

【悠久の庭・メインステージ】
①悠久の庭 階段部分の

一部にステージを設営、10時～15時の間、催しを行う
＊オープニングセレモニー……
①学歌斉唱 ②校友会会長、理事

長、学長の挨拶 ③鏡開きなど
＊応援団演舞演奏
＊文化会・サークルステージ
……能楽部、ベリーディーバス、ジャグリー専科、漢舞、クレアーズが出演
＊クロージングセレモニー……

逍遙歌合唱
＊野点・俳句(10時30分～14時30分)……野点会場(無料)を設営し、茶道部現役学生がお点前で参加者を歓迎。また、俳句コーナーでは、桜を賞でながら句作ができ、作品はその場で



「見える学びを街へ」では 河井康人教授の「エッジ効果抑制」を紹介

【悠久の庭前テント（予定）】

＊見える学びを街へ（10時30分～14時30分）予定 …… 関西大学では、大学での研究成果を社会に広め、学理と実際の調和を説いた「学の実化」を大学の学是としており、産学連携による研究開発にも力を注いでいる。

今回は、環境都市工学部長・河井康人教授の道路交通や鉄道等による騒音を大幅に低減する

技術開発について紹介する。

遮音壁を構成する薄いパネルのエッジ近くでは、音が当たっている面とその裏側の面で大きな圧力差が生じ、空気粒子の速度が非常に大きくなる領域が現れます（エッジ効果）。遮音壁背後の音のレベルに大きな影響を与えるこの振動エネルギーを、物理特性を適切にコントロールした薄い多孔質材料によって抑制することで騒音を大幅に低減する。関大発で世界初の画期的な性能の遮音壁の開発について紹介する。

なお、本成果は2014年3月にTBS系列の「夢の扉」でも放映された。

見学施設

（開場は10時30分～14時30分）

＊総合図書館 …… 昭和60年に開館。大学図書館としてはトップクラスの設備と機能を誇り、研究者と学生の両者を対象とする蔵書構成とサービス機能を備え、中央図書館としての機能も有している。

また、1階の右側



▲博物館



▲総合図書館

部分には昨年4月に「ライニング・コモンズ」がオープンした。学生がホワイトボードや可動式のテーブル・椅子を組み合わせて、グループ学習や発表をすることが出来る総合的学習スペースで、4つのエリアとコモンズ・カウンターからなっている。

＊博物館（簡文館内） …… 平成6年に開館。23年に国の登録有形文化財（美術工芸品考古資料の部）に登録された「本山コレクション」を中心に、考古、歴史、民族などに関する資料や美術工芸・自然資料など約3万点を所蔵。重要文化財指定16点を含む約700点を常設展示している。



▲年史資料展示室

＊年史資料展示室（簡文館内） …… 関西大学の歴史ギャラリーで、130年に及ぶ関西大学の歴史に関する資料を展示する開館。

特別展示室では、創立130周年記念事業として、春季企画展「なごみのガラス―坂崎幸之助 和ガラスコレクション―」を開催。和ガラスコレクター坂崎幸之助氏が収集したコップやプレス皿、ウランガラスなどの「かわいい」和ガラスや、博物館が収蔵する江戸時代ガラス資料等が展示されている。

なお、春季企画展は4月1日から6月30日まで開催される（開館時間は10時～16時。日・祝日閉館、4月3日と5月15日、6月12日、6月19日は特別開館）。

信頼の実績。保険のことなら、どんなことでもご相談ください。

／ スマホもOK！ネットでカンタンお申込み！ ／



ネットde保険
@とらべる
＜海外旅行保険＞

ネットde保険
@さいくる
＜自転車保険＞

ネットde保険
@ごるふ
＜ゴルフ保険＞



<http://www.univlife.co.jp/insurance/>



UNIVLIFE

ユニヴ・ライフ 株式会社

保険事業部

吹田市佐井寺4丁目43-8 関大生協会館2階

※お電話でのお問い合わせは

TEL 06-6310-8686

FAX 06-6310-8685

【受付時間】9:30～17:30（土・日休み）



▲なにわ大阪研究センター

る常設展示室と企画展示室がある。

企画展示室では、本学の創立者12人の業績を紹介する企画展「関西大学の創立者たち」を開催しており、写真パネルと創立者ゆかりの品々を展示している。

＊なにわ大阪研究センター

(簡文館内) ……創立130周年記念事業の一環として4月1日に「大阪研究の拠点」としてなにわ大阪研究センターが設立され、3日11時から開所式が挙行される。これを記念し「開設記念展」を開催する。展示内容は、①「なにわ大阪研究」の10年のあゆみ、②これまでの研究成果と所蔵資料の公開(芝居町道頓堀―中村儀右衛門と山田伸吉)、③創立130周年記念特別研究費に採択された研

究班の概要と成果の公開、の予定(見学は開所式終了後の11時30分ころからとなる)。

なお、開設記念展は、4月3日から5月15日まで開催される(開館時間は10時～16時。土日・祝日は閉館。4月3日と5月15日は特別開館)。

＊高松塚古墳壁画再現展示室(簡文館横) ……平成20年3月に美術陶板を使って発見当時の写真から高松塚古墳の極彩色の壁画を再現する展示施設として設置された。

＊豊臣期大坂図屏風復元陶板(第1学舎1号館内) ……堺の宿院から住吉、天王寺、大坂を経て宇治の平等院までを描いており、豊臣最盛期の大阪城を髣髴させる、類例の少ない豊臣時代の大坂を描いた貴重な作品。

食事・弁当・飲物

＊生協本部食堂 ……凜風館2階のダイニングホールディノア(生協本部食堂)では、和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ子供向けメニューも用意しています。また、教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当やパーティ用特別料理・飲物の予約もできます。関大生協飲食事業部(電話06-6368-7531)まで直接申し込みを。

問い合わせ・申し込み

校友会ホームカミングデー・2016スプリングフェスティバルに関する問い合わせは、

総会等開催団体一覧

2月末日現在、校友会ホームカミングデー・2016スプリングフェスティバルに合わせ総会・懇親会等を開催の団体は次のとおり。

なお、テントブースでの催事は、原則10時30分からです。

掲載は、団体催名・集合時間・集合場所(連絡先氏名・電話番号)の順。

- ▼滋賀支部コナ 9時・テントブース(溝口安孝) 0749-26-1140
- ▼淡路島PR(特産物販売・観光) 9時・テントブース(音田誠二) 090-3059-9649
- ▼尼崎名物等販売 10時・テントブース(佐藤泰秀) 090-8989-9557
- ▼川西支部拡大役員会 11時・第2学舎B306教室(荒木敏雄) 072-758-1787
- ▼和泉支部催事 8時30分・テントブース(淵本英樹) 080-5348-8126
- ▼吹田支部ガレッジセル 9時・総合図書館前テント(渡邊善孝) 06-6387-1414
- ▼吹田市行政相談広報キャンペ

校友会事務局まで(電話06-6368-0041・46、FAX 06-6380-8476)

イン 8時30分・テントブース(寺辻健治) 06-6384-5507

▼堺支部「懇親会」 11時30分・第2学舎A309教室(鍋島均) 072-221-5269

▼豊中支部懇親会 11時・第2学舎B206教室(横山正秀) 090-7111-4564

▼北河内交流会 11時・第2学舎B304教室(北町収) 06-6991-0169

▼ひらかた和洋喫茶 8時30分・テントブース(永盛啓司) 080-5348-8126

▼住吉支部・華文会(文化OB・OG会準備会) 物販 9時・テントブース(小林洋司) 090-3978-0551

▼大阪中央支部家族懇親会 11時・第2学舎B203教室(堀義博) 06-6267-3131

▼鶴見支部deあそぼーよ 11時・第1学舎実験学習語学系教室(4)(南畑吉是) 090-9993-4408

▼西成支部懇談会 11時・第2学舎B201教室(花岡宏) 090-3977-7921



ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5

Tel 06(6941)3306 URL: <http://www.obsf.co.jp>



ントブス(西山正明)090
3034-8095

▼ええもん関大東淀川 9時・
テントブス(岡田美由記)0
90-8822-1771

▼平野支部懇親会 11時・第
2学舎B205教室(田中義
信)06-6316-0348

▼JR関大会28年度総会 11
時・第1学舎実験学習語学系
教室(3)(小西寿)090-4
287-6341

▼会計人会意見交換会 11時
30分・第2学舎C505教室
(昼食用意します。FAX)06
6263-1181、河嶋
達まで

▼司法書士関大会懇親会 11
時・第1学舎実験学習語学系
教室(2)(中村博司司法書士事務
所)06-6705-5678

▼社会保険労務士関大会基調
講演 10時40分・第2学舎A
502教室(高田綾子)09
0-3658-4751

▼マスコミ人会総会・懇親会
11時・第2学舎C303教室
(大学広報課長・中川雄弘)06
6368-0007

▼予科療燭会総会 11時・第
2学舎C201教室(東浦栄
一)06-6921-0874

▼第一新生会懇親会 11時・
第2学舎C206教室(篠原
昭三)0748-83-122
1

▼学部27年家族懇親会 11
時・第2学舎C205教室
(畑下辰典)06-6773-3
871

▼二九千里会懇親会 11時・
レストラン紫紺(平川勝士)0
90-1249-0067

72-751-2492

▼一高同窓会もちつき大会 8
時・テントブス(長しづお)
090-8216-0222

▼社会学部同窓会「社会学と
いふ」 10時・第2学舎A3
04教室(横山豊)090-
2288-1076

▼応援団OB長柄会(II部)
拡大幹事会 11時・第1学舎
実験学習語学系教室(2)(中村
司法書士事務所)06-670
5-5678

▼スポーツマンクラブ懇親会
11時・第1学舎実験学習語学
系教室(2)(小早川勝己)09
0-3169-8852

▼天六同友会懇親会 11時・
第2学舎B301教室(水上
義博)090-3266-4
075

▼女子秀麗会バザー 9時・テ
ントブス(11時・第2学舎B
202教室で幹事会)(坂本恵
子)06-6925-1821

▼秀麗寮士会「春の集い」 10
時・第2学舎A305教室
(市場康雄)090-9866
2700

▼長砂ゼミ長友会総会 10時・
100周年記念会館・サロント
源(鍋島均)072-221
5269

▼鉄川謝交会総会 12時・第
2学舎B303教室(浅田育
孝)090-2350-20
18

▼井上宏ゼミOB会第25回総
会「井上先生の80歳をお祝い
する会」 11時・第2学舎C
401教室(卯津羅泰幸)0
90-1249-0067

▼教育学科昭和45年入学者の
集い 12時・第1学舎A401
教室(吉富健二)080-1
922-7347

▼機友会総会・懇親会 11
時・第2学舎C202教室
(長谷川洋司)090-365
2-2884

時・第4学舎建築学科第1会
議室(伊藤淳志)06-636
8-0785
▼関西大学金曜会 10時30
分・第2学舎C502教室

母校創立130周年記念

第32回支部対抗親睦ゴルフ大会

5月20日(金)にKOMACANTREEで開催

支部相互の親睦と校
友の親睦を図る催しの
一つとして、母校創立
130周年記念第32回
支部対抗親睦ゴルフ大
会を次の通り開催しま
す。



今回は、会場が、大
自然の中で四季を感じ
ながらプレーできるゴル
フ場として知られるKO
MA CANTREEクラブ
(27ホール)に変更となります。

新緑さわやかな好季節に、日ごろ鍛えた腕前
を存分に発揮していただき、校友会長杯(団体
戦、理事長杯(個人戦)をめざして、楽しくプ
レーしてください。

なお、知り合いの方も誘いのうえ、多くの
校友の皆さまの参加をお待ちしています。

◆日時 5月20日(金)〈貸切〉

◆場所 KOMACANTREEクラブ(奈良
市月ヶ瀬石打1456 ☎0743-92
10019)

◆競技方法 18ホールストロークプレー(6
インチリプレース可、ローカルルール適用)、
ダブルペリア方式を採用(競技委員長・ゴ
ルフ場支配人一任)

◆表彰 団体戦(上位5位まで入賞(各支
部上位4人のネット合計で決定。個人戦(上
位10位まで入賞。10位単位飛賞あり。
◆表彰式 競技終了後、成績発表、表彰式、
懇親会を行います。ぜひ表彰式までご出席
ください。

◆参加費 6000円(130周年記念チャ
リティニアピンを実施)※ゴルフ場での支
払いは各自負担。プレーフィはキャディ付
き税込1万3850円(1ドリンク・昼食
付き。但し懇親会での酒類は各自負担。
※全員に参加賞あり。

◆申込方法 1支部4人以上(4人に満たな
い場合は個人戦のみ、先着200人)定員
になり次第締切。最終は4月15日(金)必
着。参加申し込みをされた方には、4月下
旬頃に実施要項、組み合わせ表等をお送り
します。

※参加ご希望の方は、所属地域支部、氏名、卒業
年・学部、住所、電話、生年月日を明記の上、郵
送かFAX(06-6380-8476)にて、また
はE-mail:jhonda@jm.kansai-u.ac.jpへ、お
早目にお申し込み下さい。

※個人での参加も歓迎します。
問い合わせ等は、校友会事務局(06-6368-00
42)まで。

- ▼赤松克彦 06-6995-4665
- ▼雄弁会OB会懇親会 11時・第2学舎C207教室 (石割信雄) 072-775-3020
- ▼ゴルフ部OB・OG会総会 11時・第2学舎A308教室 (村岡公一) 090-3165-8860
- ▼レスリング部OB・OG会懇親会 12時30分・第2学舎C507教室 (比与森正志) 090-3842-5033
- ▼自動車部OB・OG会懇親会 11時・第2学舎B302教室 (三井幹夫) 079-442-3791
- ▼書道部OB・OG会総会 11時30分・第2学舎A503教室 (真砂淳司) 090-117-5637
- ▼速記部OB会総会・現役交流会 11時・第2学舎A307教室 (坪井恭一) 078-302-5699
- ▼ESSOBファミリークラブ 10時・第1学舎A201教室 (梶田一雄) 072-774-3848
- ▼奇術研究部OB会28年度総会 11時・第2学舎A302教室 (太田彰彦) 090-4950-6957
- ▼経済研究部OB会総会 10時45分・第2学舎B305教室 (浅野政則) 090-4767-9815
- ▼証志会懇話会 11時・第2学舎C501教室 (重田守康) 06-6401-5246
- ▼コールテクニカOB会ウイ
- ▼ソンの森の物語 9時・テントブリス (内原裕一) 080-3795-6983
- ▼交響楽団OB・OG会総会・親睦会 11時・第2学舎A303教室 (谷口真人) 0743-78-0743
- ▼美術部白鷺会OB会 12時・第2学舎C204教室 (道前博) 06-6927-0908
- ▼混声合唱団ひびきOB OG会と現役団員による合唱演奏会 10時30分・第1学舎千里ホールA (吉川勲) 0774-41-7159
- ▼ギター部OB会総会・懇親会 11時・第2学舎A301教室 (小林千晃) 06-6965-392
- ▼ユースホステルクラブOB・OG総会 11時・第1学舎実験学習語学系教室(1) (市山二郎) 090-5047-9015
- ▼風土研究会OB会総会 10時・第2学舎B204教室 (阪上敏郎) 090-15991-4823
- ▼観光事業研究部OB会 9時30分・第2学舎C203教室 (濱田和幸) 079-426-9422
- ▼スペイン語研究部「愛西会」OB総会 11時・第2学舎C302教室 (橋本寛之) 090-9980-9417
- ▼自動車工学研究会OB会懇親会 12時・第2学舎A310教室 (黒田高之) 090-3920-2587
- ▼小林下宿同窓会 10時・第1学舎A504教室 (若泉喜則) 0766-68-2278
- ※お知らせ 例年、各組織の当日の催し内容を「関大」5月号に掲載してきましたが、「関大」は5月号から大幅にリニューアルするため、掲載スペースがありません。お送りいただいても掲載できませんので、予めご了承下さい。

充実発展の創立130周年を寿ぐ

230余人集い校友会新年互礼会

平成28年校友会新年互礼会が、1月15日午後6時から大阪新阪急ホテルで開催された。池内啓三理事長、楠見晴重学長をはじめ大学関係者、校友の首長、議員、地域支部や職域会の代表、本部役員など230余人が集い、新年を寿ぐとともに今年11月の創立130周年に向けて母校のますますの充実・発展を祈念し、校友会として創立130周年記念事業の成功に校友の総力の結集を誓い、お互いに懇親を深めあった。

総務部の草川大造副部長と太平信恵部員の司会で進行。開会

の言葉を北嶋弘一副会長が述べ、応援団第94代団長・竹内美沙保さんのリードで学歌を斉唱した後、寺内俊太郎校友会会長が挨拶に立った。

寺内会長は「数年前から、関西大学創立130周年の記念事業につき、法人、教学、教育後援会、校友会等で検討を重ねてきたいろいろな企画が、この11月には完成を迎えることになる。具体的記念事業については理事長、学長からお話があると思うので省略するが、130年という長い歴史を我々は積み重ねてきているという思いを基に、校友会は行動で示したいと思う。よろしく願いたい。」



JIRON 自動車株式会社



昭和37年 商学部卒 会長 吉田尚司

<http://www.jiron-auto.co.jp>

■正規取扱メーカー／ロータスカーズ、ケータハム、モーガン、アルファロメオ、フィアット、シトロエン
 <その他取り扱い車種>メルセデスベンツ、BMW、ボルシェ、フェラーリ、フォルクスワーゲン、アウディ、ジャガー、ボルボ、
 ロールスロイス、ベントレー、ランチャ、マセラティ、ブジョー、Mini、その他クラシックカー・欧州車全般

ホームページ最新ニュース<What's New>毎日更新!

jiron で 検索

〒556-0001 大阪市浪速区下寺3-8-5 TEL.06-6644-0010 FAX.06-6644-0011
 ●営業時間：(平日)9:00～19:00 (土・日・祝)10:00～19:00 年中無休 ※年末年始は除く



昨年、関西大学にとっては記念すべき行事があった。法人、教学、教育後援会、そして我われ校友会が一つになって「関西大学フェスティバルin九州」という、「関西大学ここにあり」を強力にアピールするイベントを行った。初めての企画だったのでいろんな意味で懸念される事は沢山あったが、オール関大の皆さんの熱い情熱で期待以上の成果を挙げることができた。理事長からは、すぐに「来年は四国で」と声をかけられたので、今

年は8月20日の土曜日に香川県高松市で「関西大学フェスティバルin四国」を開催する。130周年の式典もあるが、是非皆さんの協力をお願いする」と述べた。

来賓紹介に続いて、池内理事長は「創立130周年の年頭に当たり、法人を支えていただいている校友会を代表する皆さんと共に新年を寿ぐことをうれしく思う。2016年は、関西大学の長き歴史の中でもひとときわ輝く、そして更なる発展への原動力となる1年にしなければならぬ」と決意を新たにしている。

11月4日の記念式典に向けて130周年記念事業を着実に遂行しなければならぬ。募金は年を超えて12億円になった。ご協力をいただいた皆さんに熱く感謝申し上げる。しかし、まだ目標には届いていない。一段のご協力をお願いする。130周年の6つの記念事業、①千里山キャンパスのアクセシビリティの整備、②グローバルフロンティアプログラムの開発・提供による次世代グローバルリーダーの育成、③イノベーション創生センターの設立、④なにわ大阪研究センターの設立、⑤「学縁」給付奨学金制度の構築及びオール関大としての各種事業の実施、⑥梅田キャンパスの開校については、概ね順調に進んでい

る。他にも各種シンポジウムの開催や学生参加のイベント、国際的な関連行事等もあるが、これらを着実に実現して行きたい。

今年は、創立130周年の記念の年であると共に、2012年にスタートした17期理事会の最終年でもある。この3年間、前期理事会から引き継いだ事業をはじめ、新規事業にも真摯に取り組んできた。任期はあと9ヶ月となった。少しでも多くの成果を挙げ、次の理事会に引き継いでいく覚悟である。教育・研究・社会貢献という学校法人の目的を達成するためには、教育後援会だけでなく、校友会のご協力も絶対に必要である。本年もよろしくお願いしたい」と、校友の協力を依頼した。

楠見学長は「関西大学は、1886（明治19）年に大阪西区の願宗寺で開校した西日本最初の法律学校である関西法律学校が源である。その後、幾多の困難を乗り越えながらも順調に発展し、1922（大正11）年には旧制大学に昇格した。大阪府では大阪帝国大学より早く大学としてスタートしている。現在、13学部をはじめ大学院、留学生別科を含めると約3万人が学んでいる。日本では10指に入る私立の総合大学となっている。

先程報告があった130周年記念事業の、その他のところで、新たな事業が展開することになった。オーストリアの古都グラーツ市にあるエッゲンベルク城の日本の間の壁に1扇ずつに分割されて飾られていた屏風が、10年ほど前、関西大学なにわ・大阪文化遺産学研究センターの調査で豊臣期の大坂を描いた貴重な屏風と確認された。その後、多くの交流が行われてきたが、今年8月9日に、その屏風を綴帳としているフェスティバルホールで、グライツフェスティバル弦楽団と関西大学の交響楽団、グリーククラブ、混声合唱団ひびきが共演する「豊臣期大坂図屏風コンサート」が開催されることになった。教員の交際研究交流は盛んだし、スポーツクラブの国際親善試合はあるが、130年の歴史の中で文化系クラブの国際文化交流は初めてのことである。チケットを販売するので、多くの校友の方にご協力をいただいて、是非聴きにきていただきたい」と挨拶した。

栗原宏武評議員会議長が乾杯の挨拶と発声を行い、懇親会に移行、各テーブルを超えて名刺交換や歓談が行われた。

応援団の演舞・演奏が会場を盛り上げた後、お開きのセレモニーに移った。応援団第94代副団長・土合謙介君のリードで追遙歌を合唱し、芋縄隆史教育後援会会長が大阪締めを行い、田

THINK PRINTING

印刷する会社から印刷を考える会社へ

 **東洋紙業高速印刷株式会社**

〈本社〉 〒556-0029 大阪市浪速区芦原2丁目5番56号
TEL 06(6567)0511(代) FAX 06(6567)1539

広島営業所/九州営業所

契沖顕彰短歌大会で 校友会会長賞を授与

研究者や市民で組織し、吉原栄徳氏（昭33M文、園田学園女子大学名誉教授）が会長を務める「契沖研究会」は、今年創立20周年を迎えるが、そのプレ祝賀大会となる第13回契沖顕彰短歌大会を2月14日に園田学園女子大学で開催し、受賞者や関係者約400人が出席した。

江戸初期の僧・契沖（けいちゅう）は、出家する11歳まで尼崎で過ごし、弱冠24歳で阿闍梨となるが、出世を望まず真言の哲学や和漢・仏教の諸学を研

中義昭副会長の閉会の言葉で盛会裏に閉宴となった。



究。40歳過ぎには水戸光圀からの要請で『万葉集』の全注釈書『万葉代匠記』を著し、また歴史的仮名遣いの発見と体系化した『和字正濫鈔』は国学の金字塔となっており、「古学の祖」と称えられている。他に6千余首を収めた『漫吟集類題』などの歌集もある。

同会は、契沖が愛した短歌の普及、発展、郷土の文化の振興に取り組んでおり、短歌大会もその一つ。

校友会では、その趣旨に賛同し、今年から「関西大学校友会会長賞」を贈ることになり、一般の部・生徒の部・児童の部入賞者に、それぞれ表彰状を授与した。



校友落語家応援「第六回関大寄席」〈初の夜席〉

7月3日（日）・天満天神繁昌亭～年2回の開催～

校友落語家による「関大寄席」は、毎回盛況であるが、本年度は年2回の開催を予定し、第六回として天満天神繁昌亭で、初の「夜席」を次の通り開催します。

これまで通りの秋には、第七回として開催を予定しています（半年前に会場予約）。

この催しは、毎年7月の天神祭 船渡御 奉拝船「関大丸」の就航や天神橋筋商店街との本学社会連携活動等を通じて、何かと縁の深い天満天神繁昌亭を会場に、将来有望の校友落語家を応援しようと開催しています。

多数の校友の参加をお待ちしています。

- ◆日時 7月3日（日）18時開場、
18時30分開演～20時30分終演（予定）
- ◆場所 天満天神繁昌亭（大阪市北区天神橋2-1-34）
- ◆番組 桂米輝「動物園」、
林家染太「ちりとてちん」、
大喜利（出演者全員）
（中入り）
笑福亭風喬「延陽伯」、
桂三金「お菊の皿」、
三味線：豊田公美子
- ◆参加費 お一人様2,000円＜前売特価。当日券2,200円＞
- ◆定員 先着210人（ご家族同伴可。未就学児の入場不可）
※申込み締切日4月25日（月）
- ◆申込手順 ①氏名、卒業年学部、住所、電話番号を記入の上、郵送、またはFAX（06-6380-8476）でお早目にお申し込み下さい。
②校友会から受付完了のお知らせと振込用紙を郵送しますので、当該枚数分のチケット代を振り込んで下さい。＝5月初旬郵送、振込期限5月下旬。
③校友会で代金振り込みを確認後、座席指定のチケットを郵送いたします。＝6月初旬。

- ◆ご注意 ①天満天神繁昌亭での席数が限られており、申込み人数が募集定員に達した場合は、その時点で締切りとさせていただきます。その場合は、連絡させていただきます。必ず、来場の確実な人数で申し込み願います。
②座席のご希望には応じかねます。振込後のキャンセルにも、返金は応じかねます。

※問い合わせ等は、校友会事務局（06-6368-0042）まで。

※天満天神繁昌亭の創設には、関西大学創立120周年を記念して校友会から100万円の寄付をしており、記念の提灯が繁昌亭正面左側に掲げられておりますので、ご覧下さい。



【本部関係・大学関係】

- ▷平成27年度学部卒業式 3月19日(土) 10:00、14:00 千里山キャンパス・中央体育館
- ▷平成27年度学位(修士・博士)記授与式 3月22日(火) 10:00 千里山キャンパス・BIGホール100
- ▷第106回定時代議員会 3月26日(土) 13:00 100周年記念会館
- ▷平成28年度学部入学式 4月1日(金) 10:00、14:00 千里山キャンパス・中央体育館
- ▷平成28年度大学院入学式 4月2日(土) 10:00 千里山キャンパス・中央体育館
- ▷校友会ホームカミングデー ～2016スプリングフェスティバル～ 4月3日(日) 10:00～15:00 千里山キャンパス
- ▷第32回支部対抗親睦ゴルフ大会 5月20日(金) 7:00 KOMAカントリークラブ
- ▷第107回定時代議員会 6月11日(土) 13:00 100周年記念会館
- ▷平成28年度全国組織代表者会議 7月2日(土) 13:00 100周年記念会館
- ▷第六回関大寄席 7月3日(日) 18:30 天満天神繁昌亭
- ▷天神祭船渡御奉拝船「関大丸」就航(第11回) 7月25日(月) 17:00 大川
- ▷豊臣期大坂図屏風コンサート 8月9日(火) 18:30 フェスティバルホール
- ▷関西大学フェスティバルin四国 8月20日(土) 12:00 高松駅前・JRホテルクレメント高松

【地域支部】

- ▷四條畷支部総会 3月19日(土) 17:00 くるまや(武本正文=072-877-7202)
- ▷第63回河内地区支部対抗親睦ゴルフ大会 4月7日(木) 9:20 よしのカントリー倶楽部
- ▷香港千里会 関関同立懇親会(BBQ) 4月16日(土) 18:00 Grand Promenade 嘉亭湾(吉岡秀幸 hksen-rikai@gmail.com)
- ▷泉州連合会第2回総会 4月23日(土) 11:00 アルザ泉大津 ホテルレイクアルスター泉大津(西出弘秋=archi-kousan.com)
- ▷サイゴン千里会例会(志方氏送別会) 4月29日(金) 19:00 場所未定(狩野浩二 k-karino@owell.co.jp)
- ▷泰国千里会 ゴルフ関関戦 4月30日(土) 時間・場所未定(坂東隆史 bando@nittsushoji.co.th)
- ▷寝屋川支部総会 5月21日(土) 18:00 シティホテル ニューコマンダー別館2階(上田耕也=072-824-2308)
- ▷北播支部再建総会 5月28日(土) 10:30 西脇ロイヤルホテル
- ▷松原支部総会 5月28日(土) 11:00 松原商工会議

所内・ふあいみいる(西田政充=072-336-1600)

- ▷東京支部春季懇親会 5月28日(土) 15:00 赤坂飯店(パソナグループ常勤監査役・堺精一=03-6734-0218)
- ▷大阪狭山支部総会 5月28日(土) 17:00 SAYAKAホール(花崎光輝=072-366-6120)
- ▷泰国千里会 関西7大学ゴルフ対抗戦 5月29日(日) 時間・場所未定(坂東隆史 bando@nittsushoji.co.th)
- ▷ロサンゼルス千里会 南加大学同窓会対抗ゴルフ大会 6月5日(日) 時間・場所未定(白川敦 shirakawalax@gmail.com)
- ▷北支部総会 6月17日(金) 18:30 ガーデンシティクラブ大阪(市田利夫司法書士事務所=06-6375-1336)
- ▷広島支部総会 6月18日(土) 17:00 場所未定(コスモシステム・重谷里志=082-511-2161)
- ▷八尾支部総会 7月3日(日) 11:00 八尾市文化会館5階・レセプションホール(中尾達夫=072-998-3526)
- ▷徳島支部総会 7月9日(土) 16:00 そば蔵(貝出宏文=0883-24-0396)
- ▷東淀川支部総会 7月10日(日) 17:30 ホテルコンソルト新大阪(田中正紀06-6328-4162)
- ▷池田支部総会 7月10日(日) 18:00 池田市民文化会館2階・コンベンションルーム(井上章=072-753-5645)
- ▷淡路支部総会 7月24日(日) 11:00 レストラン タイムアフタタイム(音田誠二=0799-62-0055)

【職域会ほか団体】

- ▷第19回三団体合同ゴルフコンペ 5月17日(火) 読売カントリークラブ・ウエストコース
- ▷関西大学不動産会総会 5月20日(金) 時間・場所未定(セブンエステート・川口賢一=06-6451-7707)
- ▷グリークラブOB総会 5月29日(日) 12:00 千里山キャンパス・校友会会議室(塔筋浩司=090-1024-9066)
- ▷会計人会研修会 6月13日(月) 13:30 大阪キャッスルホテル(テーマ「企業再編の税務と会計」、講師・野田敏男公認会計士。燈田進税理士事務所=06-6766-1255)
- ▷経済人クラブ第210回例会 6月13日(月) 18:00 大阪新阪急ホテル・2階花の間(講師 オービック代表取締役会長・野田順弘氏、校友会事務局=06-6368-0041)
- ▷女子秀麗会総会 6月19日(日) 11:00 シティプラザ大阪2階・SYUNの間(仁井ひろみ=06-6922-6806)
- ▷司法書士試験合格祝賀会兼新入会員歓迎会 7月2日(土) 18:00 大阪キャッスルホテル(中村博司法書士事務所=06-6705-5678)



16年度一般入試・センター利用入試終わる 志願者数はほぼ横ばいの8万2592人

2016年度一般入試・センター利用入試は、2月入試が2月1～8日に、3月入試が3月3～4日に千里山キャンパスをはじめ、全国29都市で実施された。

2月・3月入試を併せた16年度の志願者数は、全国の高校新卒業者が約8000人(0・8%)減少し、既卒生の大学志願者数も減少見込みで、受験者数全体では1～2%の減少が見込まれている中、昨年度より3

49人少ない8万2592人(99・6%)でほぼ横ばいだった。

16年度の全国的な受験環境としては、右記の受験者数の減少のほか、15年度入試から「数学」「理科」が新課程入試に移行したの続き、16年度からは実施する全教科が新課程入試に移行したこと、近年続いた理系人気は落ち着き、文系学部の人気が回復傾向にあることなどがあげられる。

また、地元指向が言われるようになって久しいが、本学でも近畿地区がほぼ横ばいに対し、近畿地区以外は3・0%の減少、遠隔地からの志願者が減っている。特に今年は北陸地区の減少率が高く、14・4%の大幅な減となった。

各学部の志願者数では、法学部が全国的な法学系統の人気回復と新たな入試方式を設けたこともあり約28%の増。経済学部も同様に新入試方式を導入し約12%増加した。

政策創造学部と社会安全学部の減少は、昨年大幅増(約20%と約50%増)の影響と見られ、理工系学部は、全国的に人気が落ち着いたこともあり若干の減少となった。

各学部の志願者数は、次のとおり(%)は昨年度比率。

▽法学部7715人(128・1%)▽文学部9033人(86・8%)▽経済学部9386人(111・9%)▽商学部7976人(98・2%)▽社会学部1万42人(104・2%)▽政策創造学部3871人(90・8%)▽外国語学部3863人(96・8%)▽人間健康学部4028人(114・6%)▽総合情報学部5563人(100・7%)▽社会安全学部3113人(78・5%)▽システム理工学部758人(93・6%)▽環境都市工学部5258人(93・3%)▽化学生命工学部4886人(96・4%)

なお、AO入試やSF入試など多彩な入試を加えた16年度の総志願者数は、8万6148人となった。

6300余人の関大生が 期待を胸に学び舎果立つ

平成27年度学部卒業式は、3月19日、午前10時と午後2時から千里山キャンパスの中央体育館で挙行され、6300余人の新学士が誕生する。

また、大学院学位(修士・専門職)記授与式は、22日午前10時から第2学舎4号館BIGホ



▲昨年度の卒業式から



ール1000で挙行され、650余人が卒業する。

なお、今年4期生を出した高等部は2月13日に、第一高等学校と北陽高等学校は2月20日に卒業式を挙行し、それぞれ142人、416人、392人が学窓をあとにした。

2理事の欠員補充で 野木、尾崎両氏を選任

橋本定樹理事(校長等理事)の任期満了による退任及び佐藤茂雄理事(学識理事)の逝去に伴う理事の欠員補充については、1月14日開催の理事選考委員会で、野木万也(のぎ・かずや)氏と尾崎裕氏(おさき・ひろし)が新理事に選任された。



野木氏は、昭和55年関西大学文学部卒業、同年関西



尾崎氏は、昭和47年東京大学工学部卒業。大阪瓦斯

(株)に入社し、代表取締役社長を経て現在代表取締役会長。平成27年12月から大阪商工会議所会頭。任期は28年1月14日から9月30日まで。

和歌山県 田辺市と地域活性化協定締結 「大学のふるさと」制度「企業の森」事業

関西大学は、和歌山県および田辺市と、地域活性化に関する連携協定を締結することで合意に達し、1月13日に調印式を行った。

この協定は、和歌山県が実施している「大学のふるさと」制度ならびに「企業の森」事業の趣旨に賛同し、田辺市における人材育成、研究・実績、森林保全活動を通じて地域の活性化に寄与することを目的としたもので、両方の取り組みに参画する大学は、本学が初めて。

今回の協定締結で、「大学のふるさと」制度では、これまでの活動を生かし、子ども・大学生・田辺市民の交流イベントや、自然体験を通じた環境学習

キャンプツアー、ボランティア活動等を推進する。「企業の森」事業では、田辺市本宮町の民間林3・58haで、授業や連携事業の一環として学生主体で植栽・下草刈り・間伐等の森林保全活動に取り組み、地域に貢献する。

就職支援に関する協定 石川県、熊本県と締結

関西大学と石川県は、このほど就職支援に関する協定を締結した。

この協定は、同県における産業の次代を担う人材の育成および確保を図り、相互に連携・協力して本学学生と同県内の企業

等への就職支援やU・Iターン就職の促進に取り組むことを目的としている。

これまで、広島県・徳島県・香川県・高知県・愛媛県・鳥取県・岡山県・山口県と就職支援に関する協定を締結し、石川県は9件目。

連携協力事項 ①学生に対する県内企業の情報、各種イベント等の周知に関する事。②学生に対する県内企業のインターンシップ受け入れ支援に関する事。③学内で行う就職セミナーおよび合同企業説明会等の開催に関する事。④保護者向けの就職セミナーの開催に関する事。⑤学生のU・Iターン就職に係る情報交換および実績把握に関する事。⑥その他、学生のU・Iターン就職の促進に関する事。

また、関西大学と熊本県は、就職支援に関する協定を締結することで合意し、2月19日に熊本県庁で調印式が行われた。これまで、9県と就職支援に関する協定を締結し、熊本県は10件目で、内容は前述の石川県と同様。

交換受入留学生の修了式 前田国際部長が証書授与

千里山キャンパスで1月22日、交換受入留学生の平成27年



度秋学期修了式が挙行された。式では、国際部長の前田裕副学長が、12ヶ国・地域21校の協定大学からの交換受入留学生29人に、激励の言葉を添えて修了証書を授与した。

修了生代表は挨拶の中で、「関西大学での経験を生かし、帰国後も頑張りたい。これから仲間たちは別々の道を進みますが、いつかまたどこかで会いましょう」と関西大学での思い出を振り返りながら、多くの支援に対して感謝の言葉を述べた。式典後には歓送会が行われ、修了生のほか留学を継続する交換留学生や日本人学生、教職員が参加し、修了を祝した。

先端科学技術推進機構が 第20回シンポジウム開催

千里山キャンパス・100周年記念会館で1月21・22日、先



1960年創業以来、主に自動車用補修部品（特にサスペンション、ステアリング系部品）のメーカーとして国内を始め、多くの海外のお客様にも長くご愛顧頂いています。



555 Reliable Quality for Tomorrow 三恵工業株式会社

〒520-3045 滋賀県栗東市高野305
tel.077-553-0555 fax.077-553-2408
<http://www.sankei-555.co.jp/jp/>
旧車ブランド:555GOLD
<http://555gold.spk-cuspa.jp/>



端科学技術推進機構が、第20回「関西大学先端科学技術シンポジウム」を開催した。

今回のテーマは「安寧な社会の構築と持続技術」。冒頭の、吉澤剛大阪大学大学院医学系研究科准教授による特別講演「ありたい社会とあるべき技術を描き出す―フォーサイトという実践―」を皮切りに、2日間を通して各部門で複数の研究・成果セッションが行われ、本学教員、学生をはじめ、さまざまな大学、団体の研究者が活発な議論を交わした。

また、1日目のロビーでは、同機構が推進している研究分野に係る106件の研究ポスター展示を行い、出展者として多くの学生がそれぞれの研究成果を来場者に説明した。

「ウェアラブル繊維」がトレたま大賞優秀賞受賞

システム理工学部の田實佳郎教授が、帝人（株）と共同開発している「ウェアラブル繊維」が、テレビ東京の経済ニュース番組『ワールドビジネスサテライト』の「2015トレたま年間大賞」で、優秀賞を受賞した。

「2015トレたま年間大賞」は、同番組で人気の「トレンドたまご」という革新的な技術力を持つ新製品・新サービスの卵たちを紹介するコーナーで、15年に放送された248のトレたま作品の中から、キャスターらが事前に厳選した12ノミネート作品を、視聴者によるネット投票とキャスター審査により最も優秀な作品に贈られるもの。15年1月に放送された「ウェアラブル繊維」は、年間大賞にわずかながら届かなかったものの、栄えある優秀賞を受賞した。

学生氷上競技・女子シングルAで団体優勝 細田采花が3位 男子も団体Aクラス2位

1月4～7日に栃木県・日光市霜降スケートセンターで行われた第88回日本学生氷上競技選手権大会のフィギュア部門で、女子シングルAクラスでアイススケート部の細田采花（法3）が3位に入賞し、上野沙耶（商

3）が5位、安原綾菜（総情1）が13位となり、この結果、女子団体総合Aクラスで優勝を飾った。



▲上野沙耶

▲細田采花



▲安原綾菜

また、男子シングルAクラスでは、中村優（政策1）が5位、吉野晃平（総情3）が11位、湯浅諒一（安全2）が15位になり、団体総合Aクラスで2位入賞を果たした。

重量挙げ部の下原が優勝 全日本大学対抗選手権

12月18～20日に埼玉県・上尾市スポーツ総合センターで行われた全日本大学対抗選手権大会（男子61回・女子16回）で、女子69kg級で重量挙げの下原昭衣（人3）が優勝した。

また、女子58kg級で柴田里穂（商3）が2位、女子75kg級で今永桃子（人4）が2位入賞を果たした。男子では56kg級で本木和真（人3）が3位に入賞した。

団体総合では、女子が4位、男子が9位という結果だった。

第59回関西スポーツ賞 石田と宮原が個人賞受賞

野球部の石田光宏（経4）、



▲宮原知子



▲石田光宏

高等部の宮原知子（3年生）が、関西運動記者クラブ「第59回関西スポーツ賞」で個人賞を受賞した。

石田は、関西学生野球リーグで25年ぶり通算30勝を達成。宮原は、世界フィギュアスケート選手権2位、NHK杯優勝、グランプリファイナル2位、全日本フィギュアスケート選手権連覇などの成績により同賞に選出された。

1月18日に行われた授賞式で、石田は「早瀬監督、スタッフ、チームメイトに支えられた4年間でした。そのおかげで受賞できた賞です」と感謝の言葉を伝え、宮原は「まだ四大陸選手権、世界フィギュアスケート選手権が残っているので、ベストな演技をして良い結果が残せるよう頑張りたいです」と今後

の抱負を語っていた。

体育会サッカー部監督に 元Jリーガー前田氏就任

体育会サッカー部監督に、元Jリーガーで本学OBの前田雅文氏（平17学社）が2月1日付で就任した。

前田氏は、学生時代はFWのレギュラーとして活躍。3年次生では第22回ユニバーシアード競技大会（2003年韓国・大邱）の日本代表に選出され、全試合に出場し金メダル獲得に貢献。また、特別指定選手として名古屋グランパスエイトに選手登録されるなど、当時の本学サッカー部を牽引しました。

卒業後、J1リーグ・ガンバ大阪に入団。その後、ヴァンフォーレ甲府を経て、ザスパ草津で2011年に現役を引退（フットボール8試合出場8得点）。引退後は、大阪学院大学サッカー部コーチに就任して後進の指導にあたり、学生選抜チームの監督やコーチを歴任するなど、指導者としても着実にステップアップしている。



なお、前任の島岡健太監督は1月末日で退任し、J1リーグ・名古屋グランパスエイトのコーチに就任した。

サッカー部の篠原宏仁 J2のレノファ山口へ

サッカー部の篠原宏仁（法4）が、2016年シーズンからJリーグ・レノファ山口の選手として加入することが決定した。篠原は、つくばFCから柏レイソルU-18を経て関西大学に入学。ポジションはMFだが、



攻撃的ポジションであればどこでもできるドリブラー。2012年には関西学生選抜の代表に選出されている。ラストシーズンではゲームキャプテンを務めた。

宮原知子が全日本選手権で2連覇達成 四大陸選手権でも自己ベストで初優勝

12月24～27日に北海道札幌市で開催された第84回全日本フィギュアスケート選手権大会の女子シングルで、高等部アイスクート部の宮原知子（法3）が優勝し、2連覇を達成した。

この結果、2月16日から台湾で開催される四大陸選手権大会と、3月28日からアメリカで開催される世界フィギュアスケート選手権大会への出場が決まった。



©JapanSports

ショートプログラム（SP）でただ一人70点を超える73・24点を出しトップに立った宮原は、フリーでも豊富な練習量に裏打ちされた抜群の安定感で次々と

演技を成功させ、トップの139・59点を出し、合計212・83点で優勝、日本の女王としての貫禄をみせた。

続いて出場した、2月16～21日に台湾で開催された四大大陸フィギュアスケート選手権大会。過去2大会とも2位の大舞台で、今度はSP、フリーとも首位の磐石の滑りを見せ、見事初優勝を飾った。

SPでは、「大きなミスなく目標の70点超えができてよかった」と、72・48点を記録。「落ち着いてできた」というフリーでも142・43点の自己ベストを出し、合計214・91点と自己ベストを更新して優勝を飾り、3月の世界選手権での初優勝に弾みをつけた。

宮原は、この4月文学部に入学する。

世界ジュニア選手権には 中村、本田の2人出場へ

なお、全日本選手権大会後に、日本スケート連盟から世界大会への出場選手が発表されたが、関大関係では3月14日からハンガリーで開催される世界ジュニアフィギュアスケート選手権大会へ、アイスクート部の中村優（政策1）と中等部の本田真凜（2年生）の2人の出場が決まった。



窓を考える会社

YKK AP

YKK AP株式会社 ビル建材第一事業部 大阪支店
大阪府大阪市中央区谷町4-8-7 TEL.06-6947-4141 www.ykkap.co.jp

良縁お世話致します

婚活(結婚活動)は、早ければ早いほど有利です！
関大生割引あり 一度お電話ください。

ブライダル ナカノ TEL 06-6702-8624
ホームページでも詳しく紹介しています。
ブライダルナカノ 検索

●関西大学卒業生(商87) 中野友美子
経済産業大臣認定個人情報保護団体
結婚相談業サポート協会会員

Bridal NAKANO

まぶたと 校友録

Kandai Kiratto Part 42

薬 剤師の資格を持ち、

製薬会社に勤務していた三嶋さん。阪神淡路大震災をきっかけに小学五年生の頃の夢を実現しようとして司法試験への道のりを歩み始めます。その間に義父の介護や妊娠・出産・子育てを経験。家事とのバランスを取りながら勉強し、二〇一五年の司法試験に見事合格します。製薬会社とは全く異なる新たなチャレンジ。決して短気とは言えない期間、ひたむきに夢を追い続けた三嶋さんの思いの強さ、そして三嶋さんを支えた家族や友人たちの思い、今後のビジョンについてうかがいました。

眠っていたかつての夢を 目覚めさせた阪神淡路大震災

三嶋さんは大阪大学の薬学部を卒業後、外資系製薬会社に入社しました。薬学



▲関大ロースクール時代のクラス

新薬の承認申請業務に携わりました。子どもの頃から人の役に立つ仕事がしたいと思っていた三嶋さんにとって、製薬会社での仕事は確かに人の役には立つのだけれど、間接的だと感じていたと言います。そんな矢先に起きたのが阪神淡路大震災。当時三嶋さんは新婚で宝塚に住んでいました。新しいハイソだったおかげで被災は逃れましたが「いつ死ぬか分からないような大きな出来事」

部を選んだのは、将来的な安定性を考えてのこと。製薬会社では市販後の薬の有効性・安全性を調査報告する部署に配属後、研究開発をサポートする部署に異動しました。そこでは

を体験し、かつての夢を追う決心をします。それは小学五年生のときに初めてテレビで観た弁護士。「私も弁護士になって人の役に立ちたい。困っている人を助けたい」。しかし「弁護士になるには日本一難しい試験に合格しないといけない」ことを知りました。成長するにつれて、より現実的で確実な進路を選んでいた三嶋さんが、胸の中の弁護士への思いは決して消えていないことに気付いたそうです。「当時は震災がきっかけになったように感じていましたが、今は、震災があつてもなくてもチャレンジしていたと思います」。一九九五年、製薬会社を退職し、司法試験予備校と呼ばれる受験指導校の門をくぐりました。

日常の忙しさを乗り越え 予備校から関大の法科大学院へ

九九年は、まだ法科大学院のなかった時代。予備校は法律の初学者を指導する場所でもありました。「私は最初の授業で六法を持っていけないといけないことも知りませんでした」と笑いますが、入門コースでは、予備校に通う頻度によって異なりますが、一年半から二年かけて基礎知識を学ぶそうです。それに並行して論文



▶▼製薬会社時代
会社の敷地内での
地域の盆おどり大会



試験の練習のための講座も継続して受け続けなければなりません。三嶋さんは一九九七年から二〇〇一年まで五回連続して択一と呼ばれるマークシート試験に合格しますが、論文試験はそれと同じ回数落ちたとか。「逆に択一に苦しむ人もいます。私は択一が得意だったわけでは決していないんですけど、何とか合

格できました。その分、論文には嫌われ続けました」と振り返ります。

そんな中、二〇〇二年に義父の介護が始まり、二〇〇四年には男の子を出産。家事が一層忙しくなりました。三嶋さんが主婦業に追われている間に旧司法試験から新司法試験へと時代も変化しました。そして、子育てが一段落した二〇一一年秋、関大の法科大学院を受験。関大を選んだ理由は「通学に便利だったこともありすけど、私にとっては奨学金と授業料免除の制度が一番の魅力でしたね。とてもありがたかったです。また、入ってから感じたことですが先輩方のネットワークがとても広く、指導熱心で私も手厚く面倒をみていただきました」と語ります。こうして三嶋さんのロースクール生活が始まったのです。

夫の、何よりの協力は 家事に一切文句を言わないこと

法 科大学院に入学したからには学生の身分なので単位を取る必要があります。しかしながら、

大学院の成績と司法試験の結果が、必ずしも直結するわけではないのが現実だとか。授業の予習・復習・課題とは別に司法試験の受験対策を並行しなければなりません。三嶋さんも答練と呼ばれる試験の答案練習を継続的に受けていたそうです。大学院時代の日常生活を尋ねると「息子と二緒に午後十時



▲インタビューに答える三嶋さん

には布団に入り、午前二時に起きて勉強していました。九時の授業に出るために六時前に勉強を終え、家事全般と身支度を済ませ八時に家を出るという毎日でした。でも、こういったことは私だけじゃないですよ。徹夜して勉強する人もたくさんいます」とささり。

このような生活を経て見事合格できたのは、家族の理解や協力があってこそ。三嶋さんのご主人は率先して家事を手伝うことはありませんでしたが、三嶋さんがスーパーのお惣菜を晩ご飯に出したり、少し手抜きの手料理をしても一切文句を言わなかったそうです。「私にとっては、それが一番の協力でした」。

合格までは友だち付き合いも遠のいていた三嶋さん。合格を知らせた製薬会社の元同僚は「あなたの姿を励みに私も頑張ってきた」と祝福の気持ちを伝えてくれたそうです。一方、三嶋さん自身は「おめでたいというより、やっと終わったというのが正直なところ。でも、自分で決めたことをきちんとやり遂げられたことが嬉しかったです」。弁護士としての今後について、分野にはこだわらず依頼があれば何でも受けるといふ意気込みを話してくれました。「依頼を受けているうちに、その分野の専門家になっていくことも多いですから」。

主婦業をこなしながら つかんだ小学生時代の夢

三嶋 隆子さん

プロフィール

三嶋隆子（みしま たかこ）さん 最高裁判所司法研修所第六十九期司法修習生。二〇一四年 関西大学法科大学院（既習コース）修了。大阪大学の薬学部を卒業後、製薬会社に入社。医療情報部安全情報課に配属後、開発推進部開発企画課に異動。結婚、出産、子育ての中、小学生のときに夢見た弁護士を目指し、関大の大学院へ入学。薬剤師の有資格者。趣味は高校時代から続けている合気道、華道、書道、観劇。長男は小学五年生。

関西大学の教壇を去るに当たって

退職教授7先生のお別れの言葉

3月は学園にとって別れの季節である。

4年間、関西大学でのキャンパスライフを通じて逞しく成長した関大生たちは、社会での新たな活躍を胸に、ほころび始めた学園の桜と後輩たちの「おめでとう」の声に送られて、思い出深い学び舎を巣立っていく。

一方、何十年に亘り、若い学生たちへの教育と研究にあたってきた20人以上の先生方も3月に定年を迎えられ、関西大学の教壇に別れを告げられる。

今年は、教壇を去られる先生方を代表して7人の先生に、大学での思い出やお別れの言葉を執筆していただいた。

関西大学と淀川

法学部教授 岡 徹



私は、関西大学の校章を見たとき、自分が淀川のそばで育ったことを思い浮かべました。

日本は、明治時代にヨーロッパの法学を継受したとされています。フランスやドイツなどの法学を取り入れたのであります。したがって、日本人はヨーロッパの法律学者の書物をよく読むようになりました。このヨーロッパの法学が最初に隆盛になったのは古代ローマ帝国においてであります。

中世ヨーロッパの法学は、イタリアで始まったと言われています。優れた多数の法律家が現れました。私は、14世紀イタリアのバルトルス（Bartolus）の著作集を読んでいううちに、彼が、川について論文を書いていることを知りました。ユーク

リッドの幾何学を取り入れながら、川や島について法律論を展開しています。多数の図も用いられています。

バルトルスは、イタリアの川について論じていますが、日本の川について適用できる議論もあります。私は、『関西大学図書館フォーラム第12号～第14号』（2007年～2009年）にバルトルスについて書く機会を与えられました。

私が関西大学に勤めている間にも、関西大学図書館にヨーロッパの法学の多数の書物をそろえて頂きました。それらの収蔵や図書館の雑誌の原稿の執筆にあたっては、関係の多くの方々のお手を煩わせ、また、ご教示を得ることができました。

関西大学におきましてユーク

ッパの多くの貴重な図書に接することができましたことを、心から感謝申し上げる次第であります。

良き伝統を絶やさずに

文学部教授 河田 悌一

（日本私立学校振興・共済事業団理事長）



人生で最も幸せなことは何か。

アガサ・クリステイは「幸せな子ども時代をもつこと」といつている。が、私は「楽しく働きたいのある職場をもつこと」であると考える。

それが40歳から30年間（厳密に言えば24年間）、関西大学に在職した私の実感だ。

1986年4月、文学部（当時は中国文学科）に赴任した私は、いくつかのことに感激した。

第一は、中国史、中国哲学と語学、考古学、日本史、西洋史、日本文学、地理学、哲学などの分野で、日本のみならず海外でも著名な先生方が、キラ星のごとくおられたことだ。しかも、先生方は学問という出身大

学による差別感なく、自由な雰囲気のおかげで、教員として教育と研究に力を尽しておられた。

第二は、在学生と入学生たちが、揃いも揃ってくつたなく、明朗でくよくよしない、すっぱりした諸君であったことだ。男子学生も女子学生も。

最初、関西弁にとまどっていた者たちも、やる気とガッツある人材として卒業していった。

第三は、「教職協働」などという言葉はまだ存在していなかったが、事務職員の一人ひとりが、学生のため関大のため、一生懸命に働いていることだった。14年間いた国立大学から移籍した私には、新鮮に思われた。

第四は、教育後援会といういわゆるPTA組織があって、学生の父母の方々が全国各地の支部で「我が子の母校は我が母校」の想いを抱いて、関大のために尽力しておられることも、驚きだった。

更に驚いたのは、そうした教育後援会の役員経験者が「千寿会（名誉会長は森本靖一郎元理事長）」という組織をつくり、「子どもは卒業しても親は卒業させない」とのスローガンのもとで卒業生の我が子以上の熱い気持ちを抱いて、関大のために貢献してくださっている事実だ。

学長時代、私は創立120周年事業にたいする、千寿会の

私は、大阪の淀川のそばで育ちました。自宅から幼稚園への行きかえりには、中津川があった場所を通りました。近くに住吉神社があります。この頃の私は、淀川や中津川の歴史などについて知りませんでした。中学校もだいたい同じ通学路でありました。

関西大学の校章には、淀川の草の葉が描かれています。

退職教授7先生のお別れの言葉

方々の“熱い思い”に胸打たれたことが、忘れられない。

東京で現在の職に就いて早や7年。関西大学がこれらの良き伝統を継承し発展していくことを、私は切に祈念している。

心理学・印度・

関西大学への想い

文学部教授 野村 幸正



1987年2月のある雪の降る日、印度にいま一つの心理学を求めて大阪空港を旅立った。当時の私は39歳、本学に着任してから丁度10年が過ぎようとしていた。一年強の滞在を経て帰国すると、直ちに過去20年近くに及ぶ研究関連の文献等を廃棄した。それから30年近くが経過したこの3月、撤退を機に同じことを繰り返し、身一つで関西大学を去ることにした。

振り返れば、私の関心は実験心理学から印度心理学へと移り変わったが、大学人としての生活には何ら変わりはない。大学進学率が5割を超す社会状況での、一私立大学の教員とし

ては過分の待遇ではなかったか。また、極めて自由な学風、個人研究費及び科学研究費等による手厚い支援の下、数多くの論文、10冊強の単著書を上梓したが、撤退を迎えたいまとなつては、それらはしよせん紙切れでしかない。正直なところ、このことに何の感慨も、未練もないが、学生たちとの出会いとなると、これは別格である。真剣な眼差しの受講生、数百名にも及ぶゼミ生、研究と称してともに過ごした大学院生たちを忘れることはできない。

卒業生達の活躍は誇りである。なかでも院生の十数名はいまや大学人として、専門職として最前線にある。彼・彼女らこそ、私が関西大学にいたという証しであり、撤退に際してもなお破棄できない宝である。その彼・彼女らがポストを得て研究室を離れる際、「大学は学生、教員、職員、そして卒業生からなる共同体であるが、その中で一番恩恵を受けるものは、そこにポストを得た教員である。心するよう。」との持論を饒々している。

私は、この3月末日、関西大学の今後のますますの発展を期しながら、某元帥の「老兵は死なず、ただ消え去るのみ」の言葉通りに、38年に及ぶ教歴に終止符を打つ。さようなら、あり

がとう、関西大学。
(写真は印度の友人宅にて撮影)

ききぬ思い出

経済学部教授 大塚 忠



大学を退職するにあたり、校友の皆さんに私なりの思い出を書いております。

今の経済学部の業績審査をきっちり行う採用・昇任人事に比べれば、私の場合、大した業績もないのに関西大学に助手試験で採用され、その後は終身雇用で、40年以上も経済学部で勤められたことは誠に幸運でした。企業人として何回かの転勤でその都度新しいメンバーと職務に慣れることを求められるわけでもなく、原則的にはひたすら専門科目の担当者として授業や研究を彫琢すればよいのですから、ことは簡単です。

必要なのは業績でした。すでに多くの優れた業績のあった労働問題を専攻していたので、研究業績を出すため多少得意だったドイツ語を生かしてドイツの労働問題の特徴を捉えることに

しました。研究の動機を長期間持ち続けるのは大変でしたが、幸い明治以来の労働政策や労使関係が、戦前の実業学校制度と職業訓練、戦後のドイツの社会国家、労使自治、共同決定制、そして今日ではデュアルシステムとその都度ドイツを意識しながら展開してきたので、研究成果を2冊の本（『労使関係史論』、『ドイツの社会経済的産業基盤』関大出版部刊）にまとめることができました。

研究途上で2人の恩師に出会っています。ボン大のアーデルマン、ゲッチンゲン大のケルン両教授です。前者には史実に厳しく従うことを教えられ、後者は日独比較の方法を教授してくれたばかりか、学長として関大との国際交流にも尽力してくれました。

河田学長に頼まれて引き受けた入試部長ではセンター試験併合方式、問題のマークシート化など、入試部の懸案事項を何とかやりあげました。それまであまり頭を下げたことはなかったのですが、この時ばかりは最後は下げっぱなし、という経験をしました。スポーツ推薦制が始まったばかりで、関大生になった高橋大輔君を紹介されたことは今でも思い出です。

最後に、行政では長い間大阪府地方労働委員会では日本の集団

思い出がよみがえる

KUグッズ
UNIVERSITY

記念品やお土産に是非ご利用下さい

●詳しいお問い合わせは

関西大学生協同組合 Tel: 06-6368-7536 E-mail: ku-shop@kandai.ne.jp

凍風館3F関大グッズコーナーにて販売しております



的労使関係を、奈良の労働局では、個別労使紛争の調整委員としてミクロの労使関係を学び、多くの調停をしてきました。厳しく対立する労使双方から意見を聞くことで、それぞれ多様な生き様があるのだと教えられました。今、関大を去るにあたり、なかなか充実した半生を過ごさせてもらったなと感謝の念で満たされています。

OB・OGこそ我が永遠なる関西大学の宝

政策創造学部教授 眞鍋 俊二



関西大学赴任以来、39年、今や一炊の夢の如くにして致仕を迎えることとなりました。

本学に赴任するにあたり、恩師から高名かつ真摯な先生方を擁する大学であり心を引き締め奉職するよう、さらにまた赴任直後には、大先輩の先生から本学で骨を埋めるよう覚悟を促されたことが昨日のこのように思い出されます。

この間、講義・ゼミ・講演・講座のほか学内外の実に様々な

業務に従事しましたが、教育後援会・地方入試・就職依頼、高校訪問・模擬講義のための出張や、ワンダーフォーゲル・陸上ホッケー・政治学研究部の顧問就任なども懐かしく思い出されます。顧みればあまりにも多くのことが目に浮かび万感胸に迫りますが、ともかくも最後まで本学に奉職できたことを心より感謝しております。

なお、本年1月には、ささやかなお別れ会を持ちましたが、ここには立派に成長したゼミのOB・OG諸君が遠方より駆けつけてくれました。久しぶりに会った諸君は、メディア、重工、電力、工務、ソフトウェア、公務、税務、法務、旅行、航空、宝飾、蝦卸売、塾経営、大学、外国企業折衝、育児・資格取得準備など広範な領域に跨り、とても元気に活躍している様子でした。

関大の中にあつて関大の外を遠望し、関大の外にあつても関大を忘れることのないOB・OG諸君ですが、今や人間的な点でも魅力溢れるその姿に接し、小生もまた目撃不息の心構えをもって学び続けなければならぬいとの思いを深くしました。

まことにゼミのOB・OG諸君は、関西大学の宝と言わなければなりません。こうしたOBの宝でもあります。こうしたO

B・OG諸君と教え教えられる機会を持つことは実に喜ばしくも楽しい限りですが、大学執行部におかれましても、かかる機会が広がるよう一層のご高配を賜りますれば幸甚に存じます。

ここに我が永遠なる関西大学の発展を祈りつつ、告別の辞を終えさせていただきます。次第です。

社会安全学部・同研究科を創設して

社会安全学部教授 河田 恵昭



京都大学を定年退職し、関西大学に奉職したのは、社会安全学部の創設のためであった。

難しかったのは学部と研究科の同時創設よりも、教員選考であった。当初、25名の教員が配属されることになったが、創設を準備した6教員以外はすべて公募採用を行った。“組織は人なり”とよく言われるが、まさにその通りであった。学部・研究科の同時創設から2年目で修士、4年目で学士、5年目で博士を輩出し、教育・研究機関として順調な滑り出しであったが、

その基礎となったのは、これら優秀な教員群の存在であった。大学教員としての成熟は、経験的には50歳代前半になされるとの判断から、採用教員の平均年齢は40歳代前半に設定して選考を行った。創設から10年近く経過した時点で、研究・教育能力は格段に向上するという見込みをもっていた。その過程で、まず最年長の私が退職し、その後任には若い助教、准教授を採用すればよいのである。

これだけ、国立大学の運営が競争的外部資金に依存する時代にあつては、特殊な研究を除き、私学が研究の主導権を持つ時代はすぐそこまでやってくる。つまり関大で育った優秀な教員が、たとえば、旧7帝大を中心とした国立大学に引き抜かれることはありえないのである。しかも、給与水準は関大のほうがはるかに恵まれている。

優秀な教員が集まると、教育内容も格段に向上し、学生の勉学意欲が増すということを経験してきた。3期生が卒業する2016年2月の4年次生の卒業論文作成と研究発表は、全員に義務付けられているが、発表技術のみならずその内容も年々充実してきたことを教員全員が気づいている。学生も気づいている。これによって、関関同立のレ

ベルではなく、わが国のトップに位置する教育・研究機関としての目標が視野に入ってきたといえる。創立150周年めがけて、さらなる発展を祈念してやまない。

半世紀を関西大学で

過ごして

環境都市工学部教授

小田 廣和



関西大学で教員として42年間、学生時代を含めると48年間過ごしたことになります。

学部3年生の時にEXPO'70が千里丘陵（現万博公園）で開催され、大阪にも国際化の雰囲気が出て活気がありました。高度成長期の名残で緑地が宅地や商業地に変貌した時代です。地下鉄堺筋線と阪急千里線とが相互乗り入れをし、当時は万博公園行きの準急（天六からは淡路、吹田、関大前に停車）が運行されていました。

一方で、大学の民主化を唱えた学園紛争が国立大学のみならず、私立大学にも及ぶようにな

退職教授7先生のお別れの言葉

りました。関大会館が占拠され、全学集会のために講義がしばしば中断されました。学内外の運動家やこれを阻止する教職員や機動隊との攻防が断続的に続きました。このために特別研究の発表会は、混乱を避ける為に旧天六学舎で実施されました。

また、大学院1年生の当初は他大学で研究や実験を行った、不安定な学生生活でした。ようやく本来の学園に戻ってきたのは、私が教員となった1974年頃でした。当時の工学部は7学科で構成されており、名神高速道路千里山トンネル上の駐車場付近は各学科のプレハブ建築の実験場が点在していました。夏は40℃以上、冬は10℃以下であり、科学的な実験・実習には苛酷な環境でした。しかし、工学部執行部が理工系の教育の充実に総力をあげて法人と交渉した甲斐があり、今日のような公立大学を凌ぐ高度な研究装置が整備されました。

当時の教育目標は、正確に実験を行い、“ものづくり”ができる能力（即戦力）を身に付けることであったと記憶しています。各学科のカリキュラムの実験や実習の時間が現在の2倍近く配当されており、卒業必要単位数150単位（創立以来）でした。

文科省より大学のゆとり教

育？の通達があり、卒業必要単位数が140単位へと低減されました。さらに、2007年の理工系3学部への改組に伴い、大幅なカリキュラムの改正が行われ、現行の128単位となりました。間もなく改組から10年を迎えます。この間に世界の情勢や科学は大きく変化し続けています。今後、関西大学および理工系学部がこれに対応して如何に変遷してゆくのかを楽しみにしています。

教育後援会主催の総会や地方教育懇談会に出席する機会があり、お陰でそれぞれのお国柄を楽しむことができました。役員の皆様の奉仕の精神を肌で感じました。ここで親しくお付き合い頂いた縁で、ご子女達が小職の研究室をゼミナールに選ばれました。この出会いが、良かったのか否かを時折感じることもあります。

恵まれた環境で多くの方との交流ができる機会を与えて頂き、48年間過ごせたことに改めて感謝致します。特にご支援頂きました教職員ならびに研究室の卒業生（総数639名）の皆様、紙面をお借りして御礼申し上げます。

卒業生の皆様が多く分野で社会貢献していることは、関西大学の財産です。心身ともに健全な社会人として、活躍される

ことを祈念しています。

●24人の先生が退職●

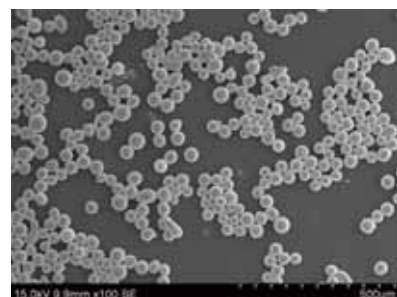
この3月31日付で、定年退職等で関大を去られることになった先生方は次のとおり。

▽法学部（3人）岡徹教授、千藤洋三教授、カリスコス・アントニオス准教授▽文学部（3人）河田悌一教授、日下恒夫教授、野村幸正教授▽経済学部（2人）大塚忠教授、廣江満郎教授▽商学部（2人）池島正興教授、岩佐代市教授▽社会学部（2人）常木暎生教授、佐藤寛准教授▽政策創造学部（1人）眞鍋俊二教授▽外国語学部（2人）アントニー・ステイーン・ギブス教授、西川和男教授▽社会安全学部（2人）河田恵昭教授、金子信也助教▽システム理工学部（2人）大西正視教授、鈴木直教授▽環境都市工学部（4人）小田廣和教授、鈴木三四郎教授、西形達明教授、島田広昭准教授▽法科大学院（法務研究科）（1人）芝池義一教授。

KandaitoMetal “シリコロイ”の進捗状況ご報告

科学技術振興会創立50周年記念式においてシリコロイ鋼が“KandaitoMetal”としてご支援を頂くことになり半年が過ぎました。現在の進捗状況をご報告いたします。

- ①3Dプリンター用とMIM用の微粉末の量産が完成しました。
32μ～65μ、65μ以上の微粉末です。粉末をレーザーで溶融し積層することにより高強度1800N/mm²が得られております。（ステンレスの6倍）
加工困難な部品の製作が可能です。量産時にはMIM方式で製作し、産業機械部品・金型・食品関係・医療機器などに応用が可能です。これらから新しいものづくりにご提案を頂ければ幸いです。
- ②シリコロイ微粉末の研究結果を粉末冶金学会で発表しております。大阪府立産業技術総合研究所と弊社で3回、大阪冶金興業（株）ともMIM国際会議での発表を行いました。
更に本年度はドイツの国際粉末学会で発表します。
- ③各社でプレゼンテーションを十数回行いました。各社のオリジナル製品の材質変更や長寿命化を図り効果を上げる対策でした。ご希望があれば参りますのでご一報ください。
- ④シリコロイ鋼の特性を生かして関大発で海外進出も目指しております。
- ⑤免震装置素材としては大型構築物や原子炉関係にも特許を取得しています。
此の事から公共的建造物での部材として応用が広がることを期待しております。
- ⑥超薄肉鋳物の製作も可能で、強度は1200N/mm²（ステンレス鋼の4倍の高強度）です。
関西大学発の“シリコロイ鋼がメジャー製品”になることを期待しております。



日本シリコロイ工業株式会社 清水 孝晏



海外

支部

だより

瑪雷西亞千里会

改めて登録支部としての発足を開催
従前よりゴルフ等の校友会活動を展開

瑪雷西亞（マレーシア）千里会（海道哲芳会長）は、12月21日にクアラルンプールの客室飯店で、忘年会を兼ねて校友会登録支部としての発足を開催した。

マレーシアでは、以前からゴルフ（千里会、大学対抗戦）を中心とした校友会活動が行われており、一時は、本部との相互の交流もあったが、連絡が途絶えてしまっていた。



海外の校友会とのネットワーク形成を推進するにあたり、その動向を探し求めていたが、夏に現地から吉報が入って再び連絡が取れ、このほど「瑪雷西亞千里会」として校友会に登録することになり、現地への訪問が叶った。

今回、寺内校友会会長も出席を予定されていたが、急遽、都合により欠席となり、事務局から担当の奥田氏が訪問させていた。また、特別ゲストとして、サンパウロ千里会発足でお世話になった三宅信史氏が参加された。瑪雷西亞千里会の海道会長の学生時代からの関係で、この度の発足会のお祝いに駆けつけられたものである。

当日は、海道会長自らホテルまで迎えに来ていただき懇親会場まで送っていただいた。車中では、大変懐かしい話に花を咲かせつつ、マレーシアの現状についてエピソードを交えお話しいただいた。

懇親会には8人の校友が集結。三宅氏の挨拶と乾杯の発声



により開宴。客室料理に舌鼓をうちながら、テーブルを囲んで歓談、和やかなひとときを過ごした。自己紹介を交えてそれぞれの現況を述べ、話は尽きることなく時間はあっという間に過ぎた。場所を移動して、名所である「ツインタワー」で記念写真を撮り、最後は事務局・奥田の指揮のもと全員で学歌を斉唱し、名残惜しみつつ散会となった。

（海道哲芳 kaido.akiyoshi@sojitz.com）

（木村圭 keik@iwatani.co.jp）

サイゴン千里会

奥田氏迎え忘年会を開催
ハノイ千里会設立目指す
サイゴン千里会（狩野浩二会



長は、12月18日に校友会から事務局の奥田氏を迎え、年内最後となる例会を忘年会として開催した。

通例の会場が閉鎖となり、今回は市郊外の焼肉店「Moon Moo」にて開催。新メンバーの藤木さんが初参加し、狩野会長以下6人が集結した。

とにかく明るく元気なサイゴン千里会は、いつもと変わらず序盤から豪快にお酒を酌み交わし、話す間もなく乾杯を繰り返しながら、年内最後の千里会を大いに楽しんだ。

雰囲気そのままに2次会へと会場を移して盛り上がり、最後は「マグマ大使のテーマ」のカラオケにのせ、さらに今回は、元応援団長の奥田氏のリードに併せて、「関大マグマ」の大会

唱。来年は、関関同立ゴルフ対抗戦の5連覇、そしてハノイ千里会の設立を目指して意気をあげ、来年に向けての決起集会となる忘年会を締めくくった。

（小島秀 kojishu@hotmail.co.jp）

シンガポール千里会

懇親会と2次会でも歓談活発な活動をHP等で発信
シンガポール千里会（吉野雅博会長）は、校友会事務局の奥田氏の海外出張に際し、12月20日に、ロバートソンキーのリバースサイドにある「春秋」で懇親会を開催。2014年2月に訪問して以来の久しぶりの訪問であり、今回は安達副会長には、当日夜のフライトで出張というなかを、懇親会前に有名なラッフルズホテル内の「ロングバー」へご案内いただき、シンガポー



ルスリングを味わい、束の間の観光気分には浸らせていただいた。

懇親会には、大変多忙なか、吉野会長も駆けつけていただき、福岡千里会でもお世話になって、高橋前副会長、千里会の幹事役でゴルフやホームペー

ージ管理をいただいている吉岡さんの参加いただいた。皆さんから、シンガポールに関する日本

との歴史や、シンガポールの現況、ビジネス、文化、娯楽に至るまで、たくさんのお話を拝聴し、大変勉強になった。

続く2次会には、現在も年に数回は来星されている櫛部さんも合流し、シンガポール千里会

も合流し、シンガポール千里会

の昔話などを拝聴した。話題は尽きることなく、また、安達副会長はフライト間近の時間まで残っていた、大変楽しく充実した時間を過ごした。

シンガポール千里会では、定例の懇親会やゴルフ（千里会、大学対抗戦など）を中心として交流されており、これらをホームページやフェイスブックなどを通じて発信するなど、活発な活動を展開されている。シンガポール在住の校友には、是非ともご参加いただき親睦交流を深めていただきたい。

（安達聡重 adachi.satoshi@gmail.com）

来年以降も泰国千里会は、1月27日の新年会に始まり、女子千里会、ゴルフコンペ（千里会、他校との対抗戦）、また、5月29日（日）には恒例の関西7大学ゴルフ対抗戦（目指せ20人、目指せ優勝）など活動を予定している。

現在、泰国千里会も登録者数60人になった。今後より一層頑張りますので、よろしくお願ひします。

泰国千里会

初参加の2人を迎え17人で忘年会 世界でも屈指の賑やかな千里会

12月22日、泰国千里会（角田勇会長）はバンコク市内「大和庵」で、今年最後の例会となる忘年会を開催した。当日は、参加予定だった寺内校友会長、夫妻が諸事情により残念ながら来泰できずでしたが、校友会から事務局の奥田氏、そして初参加の古川さん（工00）、岡本さん（経02）を迎え、総勢17人で開催となった。

懐かしい関大前の話から、現在の関大、タイの話と終始盛り上がり、締めめの学歌斉唱では

元応援団長の奥田氏の掛け声、リードのもと大合唱となり、忘年会に相応しく大盛況となった。

千里会メンバーとしては、いつもどおりの気軽で楽しい会合だと思っていたが、世界各国の関大・千里会を訪問している奥田氏から、「世界でも屈指の賑やかな千里会」とお褒めの言葉をいただき、気分を良くした若手中心のメンバーは、2次会へと移動し、次回開催を約束した。



来年以降も泰国千里会は、1月27日の新年会に始まり、女子千里会、ゴルフコンペ（千里会、他校との対抗戦）、また、5月29日（日）には恒例の関西7大学ゴルフ対抗戦（目指せ20人、目指せ優勝）など活動を予定している。

現在、泰国千里会も登録者数60人になった。今後より一層頑張りますので、よろしくお願ひします。

（坂東隆史 bando@nitsushoji.co.th）

ロサンゼルス千里会 国際インターンシップ 参加の学生らと交流会

ロサンゼルス千里会（南城完治会長）は、母校キャリアセンター主催の国際インターンシッ

プログラムに伴い、10人の参加学生との交流会を、2月5日に中華料理レストラン“SEAFood EMPRESS SEAFOOD RESTAURANT”で開催した。

ロサンゼルス千里会からは、南城会長をはじめ2人の校友が参加、キャリアセンターからは宇恵センター所長、原事務局次

長が引率され、白川幹事の歓迎の挨拶後、南城会長、白川のそれぞれのアメリカで働くことになったきっかけを入れ込んだ挨拶からスタートした。続いて、宇恵所長の発声により乾杯、食事しながらの歓談となった。

当初、学生たちは緊張のせい

か、なかなか発言が少なかったが、渡米後の行事内容についての感想をそれぞれ話すうちに、それぞれの思いを口にする学生が増え、2つのテーブルで盛り

上がりの風景が見受けられるようになった。

最後は、南城会長の閉会の挨拶で締め、記念写真撮影後、名残惜しみつつ散会となった。

（白川 敦 shirakawalax@gmail.com）

シリコンバレー関大会

キャリアセンターの

宇恵勝也所長らと懇談

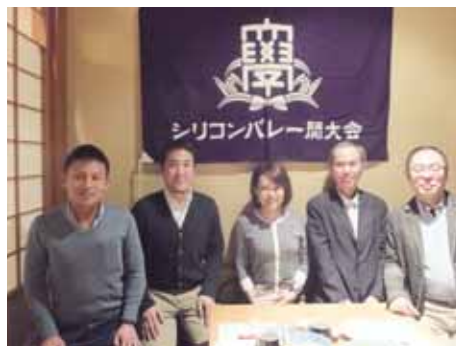
シリコンバレー関大会（岸田陽世志会長）は、2月1日に「Hatcho Japanese Cuisine」で、キャリアセンターの宇恵勝也所長と事務局の原徹次長をお迎えし、懇親会を開催した。

今夏のシリコンバレーにお

ける途中には、学生たちによる自己紹介が行われ、アメリカでやりたいことや将来の職業観など自らの言葉で説明した。また、千里会メンバーの藤原氏も合流され、全体での質疑応答になり、海外で働く上での英語、海外と日本との違い、現在の自分の立場になるきっかけとなった事など、学生たちにとって興味深い内容の質問が並び、メンバーそれぞれの考えを述べた。



交流会は、時間もあっという間に過ぎ、校友、現役学生ともに母校の「学縁」の絆を実感することができた。国際インターンシップの実施を通じて、ひとりでも多くの学生が仕事に留学に海外へ飛び立ち活躍されることを願ってやまない。



る現役学生の国際インターンシップ実施に向け、現在手続きを進められているとのこと、今回は現地視察と事前の打合せを兼ね、わが関大会にも訪問いただいた。国際インターンシップ実施にあたっては、派遣学生とシリコンバレー開大会の懇談会も企画される予定。

懇親会では、グローバル人材育成や関大前通りの現状（因みに今やラーメン激戦区らしいです！）など、母校の話題で大いに盛り上がった。

（岸田陽世 世 h-kishida@sts-innovation.com）

パリ関大会

インターンの新田さんも参加で楽しい新年会に!!

パリ関大会（石井裏会長）では1月22日、オペラ座界隈のレストラン「善」で新年会の集いを開きました。



年明けの忙しい時期ということもあり、出張などの事情で3人ほど直前に不参加となりましたが、建築事務所にインターンとして滞在中の新田直己さんも参加、気のおけない集いとなりました。

送付して頂いた『関大』の588、589、590号を手に取り、母校のことや学生時代のことなど、大いに話に花が咲き、楽しいひとときを過ごしました。次回は6月に、エッフェル塔が面前に眺められるという、村口先輩のお宅のテラスでバーベキューパーティを行う予定です。

（薛 善子 setsu.yoshiko@gmail.com）

台湾OB会

研修訪問の学生らと交流 会長誕生日で盛り上がる

台湾OB会（李銘坤会長）では、27年度第6回例会および忘年会を12月20日に、台北市内で有名な京星港式飲茶餐廳で開催



した。

当日は、母校経済学部北波道子先生が、12人の学生を連れて研修訪問に来ており一緒に交流した。

今回の参加者は、前台北会員の信本良平さん（昭47学商、前台湾オムロン総経理）、初参加の今村昌昭、晶子さんご夫妻（台湾日通董事長在駐、夫婦とも昭59学文）、また、台湾大学で短期中国語を勉強する原田恒恵さん（平21学法）などを含め36人。

会では、先ず李会長から今年6回の例会と中南部での4回の懇親会、および留学フェアの協力等の活動を報告し、次に北波先生の挨拶と学生の紹介、ニューメンバーの自己紹介、名刺交換と続いた。また当日は、ちょうど会長の誕生日でもあり、そ



香港千里会

**忘年会に初参加2人含む11人が出席
広東関大会と合同でゴルフウェア作製**

の雰囲気を受けて大いに盛り上がった。
3時間の例会もあっという間に過ぎ、最後は全員で記念写真を撮り、次回、3月5日の例会で再会を約束し散会となった。
そして、2次会は8人のメンバーが参加して、関大旗を常時

12月18日に香港千里会（新井一弘会長）の忘年会を、香港経済の中心部セントラル「雪村」で開催し、初参加の2人を含む11人が参加した。

香港ではなかなか食べることのできない新鮮なお造り、柔らかくて旨みのある地鶏がふんだんに入った地鶏なべに舌鼓を打

掲揚しているお店「Topaz」へ。再び会長の誕生日をケーキでお祝いし、年内最後の例会を締めくくった。
（李銘坤 mkleec3648@yahoo.com.tw）
（阪本誓史 c-sakamoto16@hotmail.co.jp）

た。

この度、香港千里会と広東関大会のゴルフ有志にて、そりうのウェアを作製したいという声があがり、製作を企画し、当日実物が披露された。紫紺と白の2色が用意され、実物がお披露目されると歓声があがった。

大学カラーの紫紺のユニフォームでチームワークを固め、関関同立対抗ゴルフコンペで勝利を手にしたと決意を新たにした次第。ゴルフをされない方からも多数の申し込みがあり、香港赴任の記念に購入されると関大魂を一生忘れないものと思っている。
（幹事 吉岡秀幸 hikari@nifty.com）
（吉岡秀幸・酒井敦 hksen-rika@gmail.com）

10人で佐々木氏の送別会 紫紺のユニホームに歓喜

香港千里会（新井一弘会長）では、約5年の香港駐在を無事終えられ、日本に帰任される佐々木隆一さん（経91）の送別会を、1月15日にチムサーチョイの居酒屋「兎に角（とにかく）」で開催しました。

当日は、初参加の方も含め10人が参加。佐々木さんの新たな門出を、美味しい和食とビール、焼酎とともに祝いしました。

また、この日ついに、関関同立ゴルフコンペのために用意した紫紺のユニホームが完成し、メンバーへの引渡しも行い、会場は歓喜の声に包まれました。

右腕には香港千里会、左腕には広東関大会のロゴが入り、両会の結束を誓うものであり、こちらでの各種イベントの際には積極的に着用することを考えています。



次回は4月に、関関同立の合同バーベキュー大会を企画しています。
（吉岡秀幸）

上海関大会

校友会本部から表敬訪問 大学国際部からも初参加

上海関大会（横田和彦会長）は、1月21日に「京汇坊」で定例会を開催した。今回、年に1度の表敬訪問により校友会本部から渡邊副会長と事務局の奥田が出席。さらに大学からは、国際部の竹中敏治国際教育グループ長と横山隆太同補佐が初参加し、留学生らを指導する立場として、また卒業後の校友会との関係構築を見据え、挨拶させていただいた。

旧正月前ということもあり、



急遽、仕事の都合で欠席となった横田会長はじめ、数人のキャンセルが相次いだ。それでも

ご多忙のなか6人の校友が集まった。そのほとんどが前回の訪問ではお会いできなかった方々であり、当方にとっては大変良い機会を得ることができた。

北京ダックをはじめ豪華な料理を堪能しながら、上海の生活文化やビジネス、関大会の状況など拝聴し、こちらからは母校の近況について詳しくお話しさせていただき、大変懐かしく熱心に聞き入っておられ、終始話題が尽きることがなく楽しく和やかな歓談をともにした。おかげで時間も大幅にオーバー、締めは奥田のリードにより全員で学歌を合唱、名残惜しくもお開きとなり、再会を誓って解散となった。

上海関大会は、10数年前に立ち上がり、以来、隔月の例会を通じて、ワイワイと楽しい親睦交流により、校友の絆を深め合っている。その一方で、母校の様々な方面からの教育・研究活動に深く関わり多大な協力をいただいている。

上海関大会はじめ海外校友会のますますの充実発展に期待し、併せて母校とのさらなる連携と交流をはかり、ともに発展していけるよう今後も精力的に取り組んでいきたい。

（山本震一 yamamotos@shy-strading.com）

青島関大会

極寒の中第5回例会開く 充実した活動の1年誓う

1月23日、青島関大会（平井利武会長）は零下10度を下回る極寒の青島において第5回目となる例会を開催した。

今回、参加者は5人と少なかったものの、新メンバーとして多田佳則さん（工82年卒）が加わり、賑やかな話題を肴に益を重ねた。

会員各位のネットワークにより更なる増員も見込まれ、青島関大会としてより充実した1年とすることを、平井会長以下全員が誓い、会を締め括った。次回例会は3月開催の予定。

（奥 憲明 noriaki8303@yahoo.co.jp）
（奥 憲明）



JKT千里会

33年の年齢差超え話弾む 楽しい会モットーに運営

JKT千里会（神澤哲也会長）は、1月29日にジャカルタのブロックMのレストラン「和さび」で新年会を開催した。

上は1977年卒、下は2010年卒の33年差の世代を超えた計11人の校友が、鴨鍋を囲みながら、いつもながらの笑いの絶えることのない懇親で、大いに盛り上がった。

次回は3月1日（火）午後7時から、ジャカルタのレストラン（未定）で、関西大学インターンシップ生、教授等との交流会を開催します。

世代を超えた、楽しい会がモットーです。校友の方は是非、ご連絡をお待ちしています。

（連絡先 黒田和孝 yaping.office.id@gmail.com）



北から 南から 《各地支部だより》

初参加者3人を含む総勢50人が集う

今後新しい出会いを育む活動を

愛媛支部（稲荷和重支部長）の2016年総会・新年会が1月24日、松山市内のいよてつ会館に校友会本部・四国3支部を来賓に迎え、総勢約50人の校友が集い開催された。

1部の総会は、田中校友会副会長の来賓代表挨拶に始まり、昨年開催された「関西大学フェスティバルin九州」を中心とした大学本部の近況が報告され、続いて前年の愛媛支部の校友会活動の報告の後、総会の収支報告等を行い承認された。

本年は、平成27年卒および転勤等による3人のフレッシュな初参加組があり、自己アピールタイムを皮切りに、和気あいあいとした雰囲気での懇親会となった。引き続き恒例のビンゴゲームで、関大グッズを争奪するなど大いに盛り上がった。最後は、支部長自らの音頭による正調「逍遙歌」を、愛媛県支部らしく参加者全員で合唱し、盛況の内に散会した。

今後も新しい出会いを大切に育み、さらに若い校友・女性校友が参加し易い組織作りに努め、地元在住・転勤族を含め愛媛での関大ネットワークの輪を広げて行きたいと思う。



支部長 稲荷和重

（藤原敏貴）089-963-1736

関西人の特徴表立つ会
札幌雪まつりの初日に

北海道支部（松本陽一支部長）の新年会は2月5日、おりしも札幌雪まつりの初日に併せての開催となった。支部会員が関わるホテルでの開催に、前年より多い22人が参加した。

当支部には、北海道でありながら、なぜか関西出身の方が多く、座は関西弁が飛び交い、まるで関西で開催されているようになるから不思議だ。現役組は転勤で来られているのだから、リタイア組は生粋の関西人が多く、その数半々くらいだろうか。異口同音に札幌はいいところだ、で盛り上がるから本当に不思議だ。



だ。

出席者全員による自己紹介と現況の発表があり、時間制限1分としているものの、関西のことになると多弁になる校友がおり、会を賑わすやら、司会者を困らすやらで、関西人の特徴が表立つ新年会になった。

パークゴルフ部会の大坊幹事（39法）から、会員の増加に苦戦しているものの、ゴルフよりの転身組に期待を寄せ、引き続き年2回の例会を宣言。

最後に、ゴルフ部会長の石田一幸氏（55商）から、昨年最下位となった関西7大学OB対抗戦の今年の目標は、一つでも順位を上げることと謙虚な発言があった。今年の新年会も学歌斉唱で終宴となった。

（広報担当 大坊健二）
（松本陽一）011-778-6760

活発な同好会の活動報告
マジックショーも楽しむ

千葉支部（神田万久支部長・45工）28年度新春総会は、2月6日、母校から田中義昭副会長、竹内洋東京センター長らと東京・神奈川・埼玉の各支部代表をお迎えして、総勢38人出席の下、市川グランドホテルで開催された。

第1部総会は、青山誠校友（61商）の司会、学歌斉唱で幕

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

本社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 (6481) 8807番(代) FAX (6482) 7172
東京営業所
及工場 〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904) 1521番 FAX (3904) 3430
ホームページ <http://www.kyouei-d.co.jp>

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園
北陽高・北陽中・関大高等部・関大中等部ご下命店
学・校章型著蓑(上用)謹製

厚生大臣賞受賞
日本食品衛生協会賞受賞



和洋菓子司

株式会社 昌月堂

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話 (06) 6641-1666(代) (06) 6641-6565(代)
FAX (06) 6647-6478・(06) 7662-6550

代表取締役 山本 雅己 (S53学1法卒)



が開き、神田支部長から挨拶、来賓紹介、1年間の活動報告に加え、昨年度友会首都圏支部の活動が休止され、新たに首都圏連絡協議会が発足し、第1回協議会が開催されたことやその交流活動の報告があった。

続いて来賓挨拶、田中副会長から創立130周年に向けての様々な事業や母校の近況について聞かせていただいた。東郷洋事務局長からはホットな入試状況で関大は昨年並みの志願者数であることを聞きし一安心。また竹内東京センター長からは東京センターの特に学生の利用が増えており、その対策を行っていることを聞かせていただいた。

義男幹事(41商)からコンペ20回を記念して「ゴルフコンペ20回の歩み」を作成したとの報告があった。また、写真同好会では江口昌成幹事(39工)から写真だけでなく温泉も楽しむ会として、今年も春と秋に旅行を計画しているとの報告がなされた。

続く第2部は、「マジックショー」。公演は神奈川支部の山崎博史校友(59商)にお願いし、関大時代からデパートのマジックグッズ売り場でバイトをしながら磨かれた腕前を、和やかに楽しませていただいた。

いよいよお待ちかね、第3部懇親会、山本直樹校友(32経)の乾杯発声に始まり、最高に盛り上がったところでくじ引きに入った。大平校友による名司会で、入場時に貰ったくじをしっかり見つけながら会場はますます賑やかになる。あちこち円卓を開んで懇親が深まり、大盛況のうちにあつという間に予定時間が経過した。

全員で記念写真を撮影した後、松岡寛校友(34文)からエールをいただき、円陣をつくり肩を組みながら逍遙歌を大熱唱、お開きとなった。

2次会は、例によって坂本行秀校友(41法)の地元市川にある家庭料理の店「舞堵(まいど)」への繰り出しとなり、ますます親睦を深めた。

〔広報担当 豊田 稔・昭45工〕
(神田万久) 047-354-2091

不動産の価額について 若手情報交換会を開催

東京支部(堺精一支部長)では、1月13日に東京丸の内の関西大学東京センターで第12回若手校友情報交換会を開催した。今回は、「不動産の価額(簡単な値踏みの仕方)」と題して、不動産鑑定士の山岡学氏(平2法)を講師にお招きし、お話を頂いた。

東京オリンピック開催や低金利、海外からの不動産投資の増加などの価格上昇要因がある一方、中国などの景気の先行き不安などから、テーマに対する関心は高く、初参加者4人を含めた19人と過去最高の参加者となった。

講師からは、不動産鑑定士のノウハウである不動産の価格を求める複数の手法について、身近なたとえを引用しながら、素人にも分かりやすく教えて頂いた。

また、我々がインターネットなどで収集できる不動産価格情報についても惜しげもなく公開され、不動産に関するあれこれを、参加者に対するクイズ形式で楽しく学べるように工夫をしてお話し頂いた。価格の最新動



向に関する参加者からの質問にも、具体的な事例を基に説得力のある回答をして頂き、参加者からは非常に分かりやすかったとの声が聞かれた。

その後の懇親会では、おいしい料理やビール・ワイン等を頂きながら、時間が経つのも忘れて参加者同士楽しく語らい、親睦を深めた。

次回の若手校友情報交換会は4月に開催する予定です。

(村田樹一) 090-4712-7137
(常任監事 村田樹二)

盤上の格闘技で熱戦続出 第2回囲碁大会を開催

神奈川支部(畑修支部長)囲碁の会は、12月19日に第2回囲碁大会を野毛地区センター(横浜・桜木町)で開催した。大会参加者は6人。9時から



始め、各自相手を変えて4局打ち、14時に終了する予定であったが、熱戦が続き30分ほど遅れた。

会が発足して3年が経ち、中心メンバーの棋力が上がっていることが接戦を生み、対局が長引いた結果であると思われる。

優勝は山岡重徳さん(40院化)。勝つて兜の緒を締め過ぎ、優勝の弁は至って控えめ。どこまでもクールな山岡さんでした。

(世話役 小谷正廣・47商)
(畑修) 0467-54-0331

5月の伊勢志摩サミット 三重県職員が総会で講演

南勢支部(時田耕路支部長)は、2月7日に伊勢シティホテルで第59回総会を開催した。渡邊校友会副会長をはじめ、愛知、名張、北勢、中勢の各支部から来賓を迎え、支部会員あわ



校友のピアニスト招く 演奏会後は料理に舌鼓

1月18日夕、名古屋市内のHOGARAKA“レストラン”で、愛知支部（杉本秋男支部長）校友親睦会でジャズコンサートを開催した。

ピアニストに近藤有輝氏（平18工）をお招きした。曲目は学歌に始まり、スタンダードジャズの名曲に加え、日本の名曲のアレンジをも楽しみ、最後には再びジャズ風学歌の演奏で大いに盛り上がった。観客（愛知支部を中心とした37人）はその演奏技術の高さに感動した。

演奏後は料理に舌鼓を打ちながら、会員相互の親睦に華が咲き、楽しい満足感を得て散会した。

ちなみに、HOGARAKA“レストラン”のオーナーは山中康裕氏（平8経）である。



その後、懇親会に入り一気に盛り上がり、今年は女性の初参加者も2人あり華やかさも加わり、恒例のビンゴゲーム、逍遙歌と続き閉会となった。

来年は第60回の支部記念総会になるので、多くの会員が参加してもらえ盛大な総会になる様、中味を考えていきたいと思っている。（支部長 時田耕路（時田耕路 0598-26-7209）

（塗木桂子・昭41文卒
杉本会計事務所 052-3

32-0211

116人が出席して盛大に総会 奈良県の歴史や文化の魅力を聴く

奈良県関大倶楽部（松谷幸和会長）は、10月28日にホテルリガレ春日野で27年度総会を開催した。

本部から来賓として北嶋弘一副会長らを迎え、116人が出席する盛会となった。松谷会長の挨拶にはじまり、北嶋校友会

副会長から祝辞をいただいた後、前年度の事業報告や今年度事業計画等についての報告が行われた。

引き続き特別講演として、奈良県立橿原考古学研究所の井上主税主任研究員（平12M文）から、「奈良県の歴史や文化の魅力を探る」と題して、奈良の世界遺産や伝統文化などについて、家庭や職場でも話題とすることのできる貴重なお話を聴かせていただいた。

ホテルの特別配慮により写真室で集合写真を撮影した後、会場を移し、懇親会を開催。学歌斉唱、会長挨拶に続いて、出口武男顧問の乾杯の発声で開宴。和気藹々とした雰囲気の中、参加者は世代を超えて語り合い、校友の輪が広がった。

途中、県内の各地域支部や職域会の活動報告が行われ、歓談が盛り上がる中、お開きの時間となり、前川清成顧問の中締めで、名残を惜しみつつ散会した。

校友の皆さん、来年も奮ってご参加のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

（幹事長 土井敏多



平成27年度 奈良県関大倶楽部総会

（奈良県庁監査事務局・石川則子 0742-22-1101）

第23回も渡月亭本館で 恒例のブロック懇親会

紅葉見物等の観光客で賑わう京都景勝地「嵐山」で、京都支部（牧村史朗支部長）毎年恒例の「第23回洛西ブロック懇親会」が12月5日に開催された。

会場は初回から今回に至るまで古川隆三（30文）校友がオーナーである渡月亭本館（碧川閣）である。

33人の参加のもとに先陣をきって牧村支部長（32法）から、10月に開催された「平成27年度校友総会」で個人功労表彰を受賞された報告と、出席者に対してのお礼が述べられた。洛西ブロック在住の中井英夫副支部長（38工）の挨拶後、数年来恒例の酒田清光顧問（28経）の乾杯



発声により開宴された。

本年は、残念ながら初参加の校友はなかったが、馴染みや久しぶりの先輩後輩の距離感なく広範囲の話題に花が咲き、盛会のうちに本会開催主管の組織委員会担当一ノ瀬隆一副支部長（35経）の中締め挨拶後、集合写真撮影用に用意して下さった部屋で記念撮影を行い散会した。

次回の各ブロック懇親会及び来年度の支部総会での再会を期し、家路に着いた。

（倉田寛・38工

（壽見芳正〓0774―24―8008）

3人の新役員就任を承認 懇親会で多彩な企画堪能

2月6日、芦屋支部（直林法廣支部長）は市内のホテル竹園で総会を開催し、来賓と支部校友総勢93人が参加した。

直林支部長の開会の挨拶に続き、来賓を代表して三木允子校友会副会長にお祝いの言葉をいただいた。今年は役員改選の年に当たっており、昨年11月の役員会で、新副支部長に喜多進、依藤健史、そして支部初の平成卒の幹事長として私、谷洋（たに・ひろし）、以上3人の新役員が選出されたと発表があった。続いて27年度事業・会計・監査報告、28年度事業計画がそれぞれ承認された。



懇親会の部に移り、ラグビー部前監督森正樹氏とラグビー部員8人が全国大会出場の報告とお礼を述べ、直林支部長が留学生へ支援金を贈呈し、年長の先輩3人の音頭により乾杯、宴が始まった。

お酒と食事を楽しみながら世代を超えて会話ははずみ、和やかな雰囲気の中、応援団の演奏・演奏、支部校友による津軽三味線演奏、恒例のお楽しみ抽選会へと進み、会場の盛り上がりは最高潮に達した。最後は全

員で肩を組み、会場いっぱい輪になって道遥歌を熱唱して散会した。
（谷 洋〓090―8236―9467）
（谷 洋・平9経

会員増強で組織部を新設 役員幹事会・忘年会開く

西宮支部（河野昌弘支部長）の役員幹事会および忘年会が、12月19日、苦楽園「愛蓮」で開催された。

28年1月からの3カ月間、27年度残りの3カ月として、河野体制の確立や準備をして行くと、27年の反省と来年への抱負を語りあった。

また、会員増強に力を入れるため組織部を新設するなど組織を一部変更したこと、9月25日に西宮北口プレラホールで行われる「ワンコイン講演会」の準備の途中経過について報告があった。



また、旭日小綬章を受章された河野支部長へ、役員幹事会からお祝いの花束を贈呈した。

（藤井喜代子・51経
（栄興電機工業・小坂圭一〓066491―5301）

賑やかに第3回女子会 顔なじみ増え話はずむ

丁度1年前に発足した宝塚支部（門田安正支部長）女子会は、12月5日に第3回会合を市内イタリヤ料理店「ラボッカ」で開催した。

当日は、三木允子校友会副会長をはじめ近隣支部からもご出席いただき、賑やかな会となりました。お顔なじみの方も多くなり、楽しいお話がはずむなか、初めて参加された方が50年前の恩師



のお嬢様だったり、同級生だったりと大いに盛り上がった。OBの参加希望もあって、また違った会の方向性も検討してはとの意見も出ている。

最後に、応援団リーダー部女子部員の竹内美沙保さんのリードで道遥歌を合唱した。竹内さんの素晴らしいリードにお店の方も感激される一幕もあり、また、次回の会合を楽しみにお聞きとなった。

（女子会幹事 米谷正子・44文
（塚本壽一〓0797―85―1491）

「支部納会」に34人集う 同好5部会が輪番で幹事

川西支部（井上能一支部長）は12月12日、市内の料亭・音羽多田別館で34人が出席して納会を開催した。

川西支部には、ゴルフや釣りなどの同好会が5部会あり、年間の行事を通し支部会員の親睦を図っている。また時には近隣の支部も併せて一緒に行事を行い、阪神間での友好関係を築いている。

夏には「夕涼み会」と称し、今回は「納会」と名目を言い換え、夏・冬宴会を催している。また市内の大型団地を1グループとして地域間の会員親睦のため、これまた数グループが蠢いているのが、川西支部の活動の

源泉である。

各部会が輪番制で幹事役を受け、特色を生かして運営されているが、今回は「歩こう会」が担当した。

まず皆で集合写真を撮り開会。初参加者紹介の後、井上支部長からこの一年を振り返っての話があり、続いて乾杯を行い宴会に入った。宴の途中で各部会の行事報告があり、サプライズとしてじゃんけんゲームが行われ、ゴルフ愛好会の山下清景氏が勝者となり、皆から喝采を浴びた。

宴も終盤となり、恒例の逍遙歌を応援団OBの相澤佑勲氏の指揮のもと皆で肩を組み歌い納めた。

（白井 宏・昭45文
荒木敏雄 072-758-1787）



地元の寺と古墳散策 拝観後に総会を開催

藤井寺支部（國下和男支部長）総会が、好天に恵まれた9月12日に開催された。

第1部は、来賓の近隣支部と本支部校友十数人で藤井寺市と隣接の羽曳野市に位置する野中寺を拝観。野中寺は聖徳太子の命で蘇我馬子が創建したとする寺で、一方で渡来氏族船氏の氏寺とする説もある寺。

この寺には、ご本尊の薬師如来像以外に国宝級で重要文化財指定の弥勒菩薩像（半跏思惟像）があるが、丁度この期間、奈良国立博物館の白鳳展に実物が出展されていたので、これと全く違いも分からない程、精巧なレプリカを前にご住職よりオフレコとも言える奥深いエピソードを交えながら熱心なご説明を拝聴。



この寺の片隅には、近松の作で心中物、浄瑠璃や歌舞伎、野崎参りでも知られるお染、久松のお墓があり、お参りした。藤井寺観光協会の小野会長からの興味ある説明を受けた。

この後、世界遺産の文化遺産の登録を目指す「百舌鳥・古市古墳群」の一つで藤井寺市にある前方後円墳である仲哀天皇陵（岡ミサンザイ古墳）にバスで移動し、小野会長から天皇の系統や古墳について興味深い話を聞いた。

第2部の総会は、校友経営の料亭・こもだに場所を移し、尾松副支部長の司会で議事進行。今年5月にご逝去された前梶谷支部長、ほか校友のご冥福を祈り黙祷。全員で学歌斉唱、國下支部長挨拶の後、本部の渡邊副会長に國大・校友会の近況・現状をご報告頂いた。

議案審議に移り、國下支部長を議長とし、議事を進行し滞りなく終了。

第3部懇親会は、校友会事務局・畑次長の乾杯で始まった。渡邊副会長、近隣6支部役員（柏原、松原、八尾、東大阪、平野、羽曳野）から活発な近況報告を頂いた。

國下支部長から挨拶。藤井寺市長である支部長から、小さくてもきらりと光る街“の小規模な藤井寺支部ではあるが、本

ご良縁 成婚率の高さが決め手

100%手づくりのお世話®

コンピューターを一切使わず、すべて手づくり100%の誠実なマンツーマンシステムです。また、ご家庭環境、お人柄等バランスのとれたご紹介を重視し、無駄のないお出会いを実施しています。ご成婚重視のため、他社との連携は一切いたしておりません。国公立大学・有名私立大学ご出身のご成婚者が大勢いらっしゃいます。

エムロードはここが違います

1 成婚率の高さ

無駄なお見合いを省いた成婚重視の手づくり100%の行き届いたシステム。

2 質の高い会員層

国公立・有名私立大学が中心。

3 同一アドバイザーによる一貫したお世話

ご入会からご成婚まで、同一のアドバイザーが担当。

4 自社会員のための構成

成婚率の高さの維持とプライバシーの保護のために他社との提携は一切なし。

5 格式あるお見合いパーティー

帝国ホテル・リッツカールトン等、一流ホテルでの会員様だけの集い。

6 安心の均一料金システム

どの大学ご出身者も、すべて平等。成婚重視の安心料金システム。



☎ お問い合わせセンター

営業時間 10:00~18:30
定休日 水曜日

よい ふうふ

よろしく

0120-4122-46

資料請求 無料

- ドクターズコース
- スタンダードコース
- シニアコース 有

株式会社 エムロード®

携帯・WEBからも エムロード 結婚

検索

大阪 NU茶屋町プラス最上階(3101) 神戸 神戸国際会館19F 京都 オフィス・ワン四条烏丸6F

部・支部から多くの参考意見も出、今後の支部運営に活かしたい。この後、終始和やかに和氣満々とした雰囲気での歓談となった。

場も盛り上がったところで去年に続き、今回もお世話になった藤井寺観光協会の小野会長にご挨拶頂いた。小野会長は閑学出身で今まで関大と間違われたこともしばしばあったとのこと。これからもライバル関係として、両校とも切磋琢磨しながら益々の発展を期待したいと嬉しいメッセージ。

盛り上がりは最高潮となり、全員輪になって逍遙歌。荻野校友（会計監査）の力強い中締めで閉宴となった。

（副支部長 畑山将彦）
（技建設計・本間敏司）06—6533—5145

地元が舞台の映画を鑑賞 総会に北川羽曳野市長他

羽曳野支部（金銅晃支部長）
総会を7月12日に開催した。

総会に先立ち、LICはびきの映像室で、青春映画「あしたになれば」の鑑賞会を行った。この映画は、羽曳野市と隣の藤井寺市と太子町が共同制作し、地元のブドウ畑などを舞台にしたもので、出演者のセリフだけでなく、顔馴染みのエキストラの登場にも笑いが上がった。鑑



賞後は「見たことのある風景がいつばいで楽しかった」「自分の青春時代とだぶらせて見た」などの感想が聞かれた。

総会では、学歌斉唱、金銅支部長の挨拶、本部からの来賓として加藤安宏氏から大学の近況報告を、また、顧問の北川嗣雄羽曳野市長、谷畑孝衆議院議員から祝辞を頂いた。

議案審議では、内本副支部長の進行で全ての議案が承認され、新年度に向けた事業への取り組みがスタートした。特に、近隣支部とのつながりを深めるため各行事には積極的に参加すること、羽曳野市などが目指している百舌鳥・古市古墳群の「世界文化遺産登録」に向けた活動を支援し、地域との連携に努めることとなった。

懇親会では、テーブル一杯の

料理と、映画にも登場した地産「河内ワイン」をはじめとするアルコールに酔いしれ、老若を交えた親睦・交流・絆を深め、時間の経つのを忘れてしまった。

最後に、近隣支部の来賓の皆様から暖かい支援の言葉を頂いた後、全員で円陣を組んで逍遙歌を合唱した。合唱直前、向山寛先輩が突然リードを名乗り出られ、力強い声量と全身の演舞で逍遙歌を先導され、大いに盛り上がり上がって終わることができた。

（幹事 吉澤則男）
（吉澤則男）072—958—7590

河内11支部98人集う 恒例の新年互礼会開催

恒例の河内近隣支部新年互礼会が、1月24日に天王寺都ホテルに生駒・東大阪・八尾・柏原・松原・藤井寺・平野・大阪狭山・河内長野・富田林・羽曳野の各支部から総勢98人が集い開催された。

平野支部の若手・神崎さんのリードで学歌を高らかに斉唱して開会。幹事支部を代表して金銅晃羽曳野支部長の挨拶にはじまり、来賓の寺内俊太郎校友会長の祝辞、池内啓三理事長からは祝辞と大学の近況報告、130周年を迎える関西大学が今年チャレンジする様々な取り組みが紹介された。8月に開催され



る「関西大学フェスティバルin 四国」には、この近隣支部でバスを仕立て、出席することが提案された。

暫し歓談の後に、各支部や若手会から活動や近況報告が行われた。特に、羽曳野市・藤井寺市などが目指している百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録については、「大阪に世界遺産を」の合言葉に、各支部からも応援する拍手が寄せられた。

今回の一大イベント「大抽選会」では、幹事支部が誇る地元特産品を選び、校友の方の協力で、たくさん景品が提供された。抽選番号の発表に一喜一憂し、一等は菓子詰合せ、二等はイチジクジャム、三等の

豆菓子パック、そして等外全員に富田林寺内町せんべいが配られ、大いに盛り上がった。

最後に、富田林支部の杉本孝支部長の閉会の挨拶をもって、無事終了した。

なお、来年は東大阪、大阪狭山の両支部に担当いただく。

（羽曳野支部幹事 吉澤則男）

恒例の校友の集い開く 一人ひとりが自己紹介

交野支部（安原敏夫支部長）は2月21日、恒例の校友の集いを交野市立保健福祉総合センターで開催し、来賓に本部から北嶋弘一副会長はじめ枚方・寝屋川・四條畷・大東・守口・門真の近隣支部から代表を迎えた。

第1部の総会は学歌斉唱、安原支部長の挨拶のあと議事に入り事業・会計・監査報告を審議、承認した。

任期満了による役員改選では安原支部長、稲田・藤原・西岡氏の3副支部長、仲谷幹事長、奥野会計を再任した。また、千本・中氏の両会計監査も再任。続いて来賓紹介のあと、北嶋副会長から母校の近況を交えた祝辞をいただいた。

第2部の懇親会は「バル」にて、藤原副支部長の発声で、高らかに乾杯し開宴。学生の頃の思い出話に花を咲かせ、一人ひ

とりの自己紹介で盛り上がり、終始和やかな雰囲気でお話が進んだ。
（事務局 奥野和志）
（安原敏夫 072-892-6714）

岩井先輩の受勲祝賀会 忘年会を兼ねて開催

寝屋川支部（清水英俊支部長）では、秋の叙勲で支部常任幹事の岩井幹郎先輩が瑞宝小綬章を受章され、忘年会を兼ねて12月19日に祝賀会を開催した。

京阪・香里園駅近くの「うまい処ちゃんこ部屋」に21人が集まり、岩井先輩の叙勲をお祝いし、会員間の親睦を深めた。

清水支部長から岩井先輩の紹介と開会の挨拶に続き、駆けつけて頂いた北川知克顧問（衆議院環境委員会筆頭理事）からお祝いのことが述べられた。

続いて上田幹事長から、1年間の活動報告と今後の予定が紹介された後、藤井昭三顧問の乾杯の音頭で開宴。各テーブルには岩井先輩に授与された勲章が回され、出席者は勲章を手に取りながら改めてその栄誉を称え、今年1年を振り返りながら楽しいひと時を過ごした。

盛り上がったところで、支部からお祝いの金一封と花束が拍手のなかで贈呈され、本人から今回の叙勲に至る経緯と、お礼



の挨拶があった。

幹事長から閉会の挨拶の後、山崎菊雄副支部長の音頭で、岩井先輩の益々のご活躍を祈念し万歳を三唱、お開きとなった。

（幹事長 上田耕也）
（上田耕也 072-824-2308）

特別ゲスト2人を迎える 守口市長と池乃めだか氏

守口支部（川部政彦支部長）は1月28日、市内のホテル・アゴーラで新年互礼会を開催した。西端勝樹守口市長、守口市の「もりぐち夢・未来大使」池乃めだかさん（吉本興業）を特別ゲストとして迎え、総勢39人が出席した。

北町幹事長の司会進行の下、学歌斉唱でスタートし、川部支部長から今年は関西大学が創立130周年を迎え、「イノベ

ション創生センター」や「新たなアクセスエリア」整備記念事業の紹介があり、引き続き他の記念事業に対しても応援したい、こうとの挨拶があった。

特別ゲストの西端市長から、親善大使「めだか師匠」の紹介とご挨拶を頂き、市議員の澤井良一校友から、現在の市政状況を踏まえた挨拶を頂いた。

元市議員の市橋昭昭校友のご発声で乾杯し、開宴。ホテルのコース料理をいただきながら、脇田会員からギターの弾き語りで大変懐かしいフォークソングの披露があり、めだか師匠には、守口市歌など守口市由来の歌を歌って頂いた。

後半は、ホテル提供の賞品の抽選会を絡めながら、座席も入り乱れて校友談義が盛り上がり



り、親睦を深めることができた。

最後は、恒例の「逍遙歌」を、永年の保護司活動で昨春秋に藍綬褒章を受章された杉本國雄氏のリードに合わせ、特別ゲストも交えて円陣を組み大合唱した。伊藤榮保副支部長の閉会の挨拶で、お開きとなった。

（広報担当 渡辺安彦副支部長）
（幹事長 北町収 06-699-10169）

今年96歳の坂本さん参加 木本茨木市長等来賓多数

茨木支部（別處一支部長）の28年新春懇親会が、1月21日に市内の割烹「片桐」で開かれ、支部顧問の木本保平茨木市長はじめ、楚和敏幸副市長、元科学技術庁長官近江巳記夫氏、坂口康博市議会議長、小林美智子・安孫子浩子市議会議員、そして、名誉教授の池田敏雄、箕田欣治氏ら含め総勢38人の校友、特に、今年で96歳になられる坂本寿栄子さんが参加され、大いに盛り上がった。

懇親会は、別處支部長の新年挨拶、木本市長の祝辞があり、続いて、近江巳記夫氏の発声で母校の発展と茨木支部の飛躍を誓っての乾杯。その後は、「片桐」名物の最高級但馬牛のすき焼きに舌鼓を打つ。

久しぶりに会った校友は、座卓を囲んですっかりうちつけ、



互いにビールを酌み交わし先輩・後輩の垣根を越えて、大いに賑やかな歓談となった。

宴も盛り上がったところで、けっして豪華ではない景品が参加者全員に当たる抽選会で、本来の目的である参加者全員の近況報告を兼ねたスピーチを行った。再び全員の中から幸運な3人に最高級「但馬牛」が当たった。なんとその3人ともが副支部長。今年の幸運をすべて使った（そんなことはない）と当選者の弁）と他の参加者から羨ましがられ、満面の笑みでいっぱいであった。

最後に、辻口信良氏の見事な口上と演舞のもと逍遙歌を合唱し、今年の支部の発展と事業の充実を参加者一同誓い、閉会となった。（幹事長 小西盛人）
（別處一 072-634-6613）

全国
合格者占有率
No.1

41都道府県(沖縄県を除く)での開講にもかかわらず
全国の合格者の2人に1人以上が
当学院現役受講生!

全国
合格者
占有率

54.8%

全国合格者3,793名中、当学院現役受講生2,077名

関西大学 平成26年度 1級建築士合格者

卒業合格者**42名中、26名**が
当学院の講座を利用して合格されました!

当学院受講率 **61.9%**

※卒業学校合格者数は、試験元である(公財)建築技術教育普及センターの発表によるものです。 < 平成26年12月18日現在 >

平成26年度 **2級建築士** 試験

全国ストレート合格者の10人に4人以上は
当学院の現役受講生!!

全国 (平成26年度学科+製図合格)

学科・製図ストレート

合格者 占有率

42.7%

全国ストレート合格者4,052名中、当学院現役受講生1,729名
< 平成26年12月4日現在 >

平成26年度 **宅建** 試験

当学院基準達成
現役受講生 合格率

8割出席・8割宿題提出・公開統一
模試得点率8割以上現役受講生
134名中、合格者115名

85.8%

< 平成26年12月3日現在 >

平成26年度 **1級建築施工管理技術検定**

[学科試験]

当学院基準達成 現役受講生
合格率

8割出席・8割宿題提出 現役受講生286名中、合格者252名

88.1%

< 平成26年7月25日現在 >

※総合資格学校の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

開講講座 無料体験入学実施中! お気軽に下記最寄校まで!

1級 建築士	2級 建築士
構造設計1級建築士	設備設計1級建築士
1級・2級 建築施工管理技士	宅地建物取引士
1級・2級 土木施工管理技士	インテリアコーディネーター

株式会社 総合資格

(一社)日本経済団体連合会会員 監理技術者講習実施機関 登録番号7
(一社)日本建築学会会員 宅建登録講習機関 登録番号 第009号
(一社)全国産業人能力開発団体連合会会員 宅建登録実務講習実施機関 登録番号 第5号

株式会社 総合資格学院 法定講習センター

国土交通大臣登録講習機関 二級建築士定期講習 登録番号 第4号
一級建築士定期講習 登録番号 第2号
経済産業大臣指定講習機関 第一種電気工事士定期講習 登録番号 第4号

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111	神戸校 TEL.078-241-1711
新大阪校 TEL.06-6101-1911	姫路校 TEL.079-224-1411
京橋校 TEL.06-6882-8211	京都校 TEL.075-253-0481
なんば校 TEL.06-6648-5511	草津校 TEL.077-566-6911
天王寺校 TEL.06-6771-4311	奈良校 TEL.0742-30-1511
堺校 TEL.072-222-9311	和歌山校 TEL.073-471-2711

今すぐウェブ検索

ケータイサイトも充実

総合資格

検索

http://gakuin.jp/

www.shikaku.co.jp

※QRコードは
バーコードリーダー
対応機種に限りです。

学院長 **岸 隆司** (法48卒)

私たち総合資格学院はおかげさまで、
創立35周年を迎えました。
これからも有資格者の育成を通じて、
業界の発展に貢献して参ります。



10人が自慢の歌声を披露 新年会にカラオケを用意

堺支部 (岡谷哲三会長) は1月22日、校友の杉林克廣氏が経営されるシティホテル「青雲荘」で、初参加の校友も含め総勢38人が出席して新年会を開催。お互いの交流を深め、楽しい時間を過ごした。

岡谷支部長からは、本年度の堺支部の各種行事の報告があり、今年度は関西大学創立130周年を迎えるにあたり、皆さんの協力をお願いしたいとの挨拶があった。

天井一夫名誉支部長の乾杯の発声で宴が始まり、各テーブルで歓談の花が咲いた。

今回は、カラオケを用意し10人の方に自慢の歌声を披露して頂き、それぞれ得意の持ち歌で大いに盛り上がった。

最後は、松田昭氏が口上を、



杉崎正明氏の指揮で出席者一同、逍遙歌を合唱し散会した。

(鍋島均) 072-221-5269

全員が2分間スピーチ
第2回総会は4月23日

泉州連合会 (吉田常佳会長)
第2回新年会が、グルメ会を兼

ねて2月7日に26人が参集してホテルレイクアルスターアルザ泉大津で開催された。

第1部、松浪啓一幹事長の司会で、開会の辞、物故校友黙祷、学歌斉唱と進み、吉田会長が欠席の為、引き続き会長に代わり松浪幹事長が挨拶された。

次に、西出弘秋事務局長から①設立から1年余りの全5行事の振り返り、②本年の予定等の報告があり、実施行事については、機関紙「関大」に全て掲載されているので、全行事のポイントの報告があった。②については、第2回総会、第2回ゴルフコンペ、第3回グルメ会が決定しており、その他、旅行部会、海外との交流、ボウリング部会等は、この先の立ち上げが期待される旨報告があった。また、基本活動計画として「地域校友との交流の輪を一層広げる。新会員の把握に努める。趣味の会

を充実発展させる。参加しやすい楽しい行事を企画し実施すること」が報告され、今後とも踏襲していこうとのことであった。

第2部、岡本俊彦貝塚支部長の乾杯の挨拶の後、会食・歓談。全員の2分間スピーチが始まり、支部順に回って、皆さんの素晴らしい演説に感銘し、親睦が深まった。



美味しい中華料理・酌酩のあと、応援団OBの亀岡政司高石支部会員のリードで、母校関大への想いを馳せ、逍遙歌の合唱となった。最後は、陸田弘行高石支部長に中締め挨拶を頂いて散会した。

なお、泉州連合会第2回総会は、4月23日(土) 開催。

(事務局長・グルメ世話人)

(西出弘秋) archi-kousan.com

青年部主催で忘年会開く
市制60周年行事参加予定

11月28日、和泉支部 (杉田通雄支部長) では青年部主催の忘年会を開催した。

今年で2回目となる忘年会だが、青年部が立ち上がってから2年の間、定例の懇親会や吹田キャンパスの散策、スプリングフェスティバルへの出店などを経て、少しずつ顔馴染みも増え



たので、最初から和気あいあいと始まり、昨年の忘年会では緊張していた面々も、今年は自ら先輩たちの間に入って、世代関係なく、盛り上がっていた。

また、来年のスプリングフェスティバルの企画や、他支部との交流など、全員で色々なアイデアを出し合って支部の活性化に向けて、前向きな意見が飛び交う非常に有意義な会となった。

会の最後には、青年部所属でプロボクサーの坂晃典君（日本フェザー級8位）が練習から直行で会に参加し、来年早々WBC世界フェザー級6位のメキシコの選手と対戦することを発表し、支部を挙げて応援すること、坂君もその応援に必死に勝つことを誓い、閉会した。

なお、和泉市は今年、市制60周年を迎えるが、その記念行事



に参加することを予定している。他大学との交流や、地域のために何か役立てる企画を、と考えている。皆様からのよきアドバイスをお待ちしています。

（副支部長・青年部長 淵本英樹）
（杉田食品）0725-41-0434

**13人が出席して新年会
牛しやぶ鍋を囲み歓談**

泉佐野支部（溝端節支部長の新年会が、1月14日に「はや」魚太郎・泉州の郷店で13人の出席で開かれた。

第1部は、坂野賢治副支部長の名司会で、開会の辞、物故校友黙祷、学歌斉唱、そして、溝端支部長が、力強い挨拶をされた。

第2部は、議事として、①支部の今後の課題・運営について、②関西大学創立130周年について、③泉州連合会に全面的参加・支援について、支部長

方針等述べられ、承認された。

第3部懇親会は、松浪啓一顧問の乾杯の音頭で宴に入り、会食。美味しい牛しやぶに舌鼓を打ち、飲み放題つきの食事を頂き、大いに歓談し盛り上がった。

（溝端節）090-4032-3658

**18支部からゲスト迎え住吉大社で祈禱
総会では高橋隆博名誉教授が記念講演**

1月11日成人の日、毎年お決まりの住吉大社にて住吉支部（小林洋司支部長 総会・新年互礼会を催した。

先ずは神殿での祈禱。希望者は支部会員以外でも参列できるとあって、年々参加者が増えしてきた。今年も寺内校友会会長、石井校友会監事、田中大阪市内支部連合会長、本部より東郷局長をはじめ近隣18支部28人ものゲストをお迎えできた。

住吉支部からは94歳の原田大先輩から平成27年卒のルーキー2人を含む24人が参加。平成組が8人になり、我が支部の未来は輝かしいと喜んだ。

総会の後、小林支部長夫人（文・史卒）のご朋友である高橋名誉教授の記念講演を拝聴。テーマは「住吉大社の歴史と美術」。住吉在住の校友も新しい発見ばかりでワクワク。先生、有難うございました。

お腹も空き喉も渇き、懇親会。会場を楽しませてくれたの



その後、自己紹介・逍遙歌合唱で更に盛り上がった。最後は、竹内延吉幹事長の閉会の辞で閉会した。（幹事 西出弘秋）

（小林洋司）06-6673-9063

**伏見を散策・グルメ会
最後は土産にお酒購入**

東淀川支部（田中正紀支部長）では12月12日、京都・伏見周辺の散策・グルメ会を行った。

当日は9人の参加があり、まずは、千本鳥居で有名な伏見稲荷を参拝した後、地鶏料理とお酒で有名な「鳥せい本店」で鴨料理や日本酒を堪能した。そのあと、ほろよい気分で見見周辺の散策を行った。

銀座の発祥地や長建寺で少し遅めの紅葉を楽しんだ後、坂本童馬ゆかりの場所として有名な寺田屋なども訪れ、歴史の重みを肌で感じた。

当日は、京都検定1級の立命館大学拳法部OB、酒井源弘さんにボランティアで周辺の案内をして頂き、伏見周辺の隠れ

れた。

今年のホームカミングデーでは、縁起ものの住吉さんのどら焼きとともに130周年に記念植樹される蜂須賀桜を愛でて、この純米酒「蜂須賀桜」を味わっていただきます。130周年の前祝です。それでは4月3日千里山キャンパス・住吉支部プーイスでお待ちしています。

（広報部長 友成純子）
（小林洋司）06-6673-9063

たスボットや秘話を教えて頂いた。

最後は、やはりお酒ということで、月桂冠大倉記念館やキザクラカップカントリーでおみやげのお酒を購入。短い時間ではあったが、校友間の親睦が図れた一日となった。28年度もご期待ください。 梶貫二・59学丁
(田中正紀 06-6328-4162)

生根神社で御祓い受け かこの屋で新年懇親会

西成支部(吉村健治支部長)では、1月17日に新年会を開催した。

先ず20人が参加して午後3時半から玉出の生根神社にて御祓いを受け、その後、24人が出席して「かこの屋」で懇親会を開催した。

学歌斉唱のあと、吉村支部長の挨拶があり、和やかに話が弾



んだ。最後を逍遙歌で締めくくり散会となった。

(幹事長 花岡宏
(吉村健治 06-6661-5325)

15人が集い新年会開く 会員の店で料理に舌鼓

此花支部(山口升啓支部長)では、2月27日に支部親睦事業として新年会を開催した。

新年会としては遅めの開催ではあるが、会員諸氏がそれぞれ地域貢献活動に携わっており多忙であるため、支部新年会は毎年この時期の開催となる。宴席は毎年お世話になる「いけす料理 富喜、こちらのオーナーも支部会員のお一人。

足元の悪い中、15人の校友が集い、てつちに舌鼓を打ちながら歓談に花が咲いた。

逍遙歌を合唱し閉会となり散会した。
(山口升啓



(山口土建 06-6461-1049)

支部役員など来賓に迎え 西宮神社会館で総会開催

西宮市役所秀麗会(会長・

掛田紀夫副市長)は、27年度総会を1月29日に西宮神社会館で、来賓に河野昌弘西宮支部長をはじめとする支部役員、顧問の中川経夫市議、河崎はじめ市議、特別顧問の田中章博元兵庫県議を迎えて開催した。

学歌斉唱に続き、掛田会長の挨拶、来賓祝辞の後、議事に入り、事業報告、会計報告が承認された。

その後、中川市議の発声で乾杯を行い、懇親会に入った。しばし歓談の後、新入会員のスピーチでは、これから市政に貢献しようという爽やかな発言もあった。宴もたけなわ、若手職員



により豪華賞品を賭け、恒例のじゃんけんゲームが行われた。

最後に出席者全員で輪になり、丸岡道路公園園部長のリードで逍遙歌を合唱し、お開きとなった。
(反田信一・平4法



高原剛一郎氏の講演聴く 世界の火薬庫中東を解説

経済人クラブ(栗原照次郎会長 第209回例会が、2月8日に大阪新阪急ホテルで開催され、楠見晴重学長、寺内俊太郎校友会長、上原洋允・畑下辰典クラブ名誉顧問の来賓をはじめ特別参加者を含め52人が出席した。

今回は、大阪ヘブル研究所主任研究員の高原剛一郎氏に、「2016年の世界情勢を読むー世界の火薬庫中東と東アジア」と題して講演いただいた。高原氏は、講演内容の理解を



深められるよう、ホワイトボードに中東地区の大きな地図を掲げ、もう一方のホワイトボードに要点を書きながら話を進められ、まず中東の2大国であるサウジアラビアとイスラム教スンニ派多数国とイランとシリア派多数国の対立(冷戦)が火種であると、その教義の違いなどを説明。

次いで、イラン・イラク戦争やアラブの春など歴史的事件の要因を、アメリカやソ連の動きを交えて解説し、現在、両国が国交断絶に至った状況を詳しく述べられ、ISについても見解を示されるなど、普段テレビ等では知ることの出来ない内容を、詳細にお話しいただいた。

その後、第2部懇親会では、来賓の紹介、特別参加者の自己紹介、ゴルフ部会の案内など、活発な交流が行われた。

なお、次回第210回例会は、校友でもある(株)オービツクの野田順弘代表取締役会長を講師に、6月13日(月)午後6時から大阪新阪急ホテルで開催の予定。

(幹事 古屋敷博文・平11総情)
(校友会事務局) 06-6368-0041

第2回勉強会・交流会で胡内義和氏の講演を拝聴

経済人クラブ若手会の第2回勉強会・交流会が、2月17日にホテル阪急インターナショナルで開催され、23人が参加し大いに盛り上がった。

講師には、ほんまもの海つぐつたれ(株)の胡内義和氏をお招きし、『楽描喜満(らくがきまん)〜楽しく描けば喜び満ちる〜』と題する講演を頂いた。海の自然浄化を再現する新技術スーパーナチュラルシステムとの出会いの話題から、この技術の普及を通じて、生きものと人の関わり、地球環境、食、教育、水環境など、様々な分野での社会への貢献にむけたビジョンを語って頂いた。

新体制となってから第2回目の懇親会では、和やかな雰囲気の中、初参加者の自己紹介等も行い、参加者相互間での名刺交換や情報交換など、各人がとても有意義な時間を過ごすことが



できた会であった。(今村聡)

宮本名誉教授の講演聴く懇親会では世代超え交歓

公認会計士関大会(酒井清会長)は、27年度定時総会を2月13日に関西大学校友・父母会館で開催し、26人が参加した。

総会に先立つ研修会では、宮本勝浩名誉教授に「平成28年の大阪経済の展望と活性化策」というテーマで講演を頂いた。

講演は、先生手作りのレジメを基に、十八番の「経済効果」から始まり、日本経済全体の予測の後、大阪・関西経済の現状分析と展望、さらに活性化策と詳しくお話しいただき、最後はタイガースネタで締め括られた。

総会は、学歌斉唱、酒井会長の挨拶に続いて、北嶋弘一校友会副会長に来賓を代表して挨拶をいただき、議事では報告事項、決議事項等も全て承認された。その後、場所を正門前のボル



カノに移し懇親会を開催。懇親会では、中丁卓也副会長の進行で、山田拓幸顧問による乾杯の後、イタリア料理とワインを楽しむつ、和やかに歓談が行われた。最後は林紀美代副会長の締めの挨拶で、お開きとなった。

足元の悪い中、来賓の皆さまとも交流を深めることができ、世代を超えた実り多き会合であったと感謝している。

本部と他士業から来賓 レストラン紫紺で総会

関大不動産鑑定士クラブ(笠井靖彦会長)の第40回定期総会は、11月14日、関西大学100周年記念会館「レストラン紫紺」で、来賓に北嶋弘一校友会



副会長をはじめ、友好団体である燈台進会計士会会長、中丁卓也公認会計士関大会副会長、佐竹正康司法書士関大会副会長、高田綾子社会保険労務士関大会事務局長らをお招きして行われた。

受験者番号のみ発表される不動産鑑定士の合格発表方法の変更に伴って、合格者のなかの関西大学OBの発見が困難であるとの説明があったのち、社団法人大阪府不動産鑑定士協会で「不動産鑑定士への道」というDVDを作ったので、是非関大生のガイダンスに役立てて欲しいとの紹介が松永明副会長からあった。

出席された各士業からも、今後とも関西大学の学生たちのために、できることは協力していきたいとのお話を頂戴して散会した。



再開後3回目の総会開く様々な事業の実行を決定
行政書士秀麗会(大藪佳己会長)は、2月7日に大阪キャッスルホテルで定期総会を開催した。本会は関西大学出身者である行政書士の会ですが、諸事情でしばらく活動を休止していました。しかしながら2013年度に活動を再開し、今回3回目の総会を開催することができた。

再開してから3年ということ、会員数もそれほど多くはないが、特に大阪は関西大学出身の行政書士が多いことから、私たちの活動を少しでも多くの方に知ってもらい会員を増やしていけたらと思っている。

議事については、すべての議案が満場一致で可決され、本年

度も4月に千里山キャンパスで開かれるホームカミングデーへの参加など様々な事業を行うことを決定した。

今後とも、会員相互間で切磋琢磨して会を盛り上げていきたいと思っている。

(奥田 聡
奥田行政書士事務所・奥田聡 072-928-7750)

平成卒女性の参加者増加 新年会兼合格祝賀会開く

1月16日、天満橋の大阪キャッスルホテルで社会保険労務士関大会(田中義久会長)の28年新年会兼合格祝賀会が開催された。今年は、吉田栄司副学長をはじめ、三木允子校友会副学長、岡田弘行大学本部長らを来賓にお迎えし、合格者1人と会員49人、総勢54人の盛況な会となった。

田中会長の開会挨拶に始まり、吉田副学長及び三木校友会副会長にご祝辞を賜った後、岡田大学本部長の乾杯のご発声で賑やかな懇親会がスタートした。

合格者には、三木副会長からご祝辞を賜り、記念品贈呈式が行われた。会場からは合格率2・6%の大変厳しい試験に見事合格して乗り越えた小林千尋さん(平20総情)に盛大な拍手が送られた。

続いて、3人の新入会員も紹



介され、各人から学生時代のエピソードや社労士になった経緯等スピーチをいただいた。

最後は、円になり恒例の道徳歌を斉唱し、和やかなうちに閉会となった。

今回の参加会員は、約4割が平成卒、約2割が女性であった。社労士関大会は、益々活気溢れる華やかな職域会となっている。次は、4月3日、千里山キャンパスでお会いいたしましょう!

(事務局 高田綾子
高田綾子=takada@sr.p001.jp)

西村前衆議院議員が卓話 130周年事業へ募金も

清交社関大会(加藤拓会長)の今年初めての例会が、ANAクラウンプラザホテルの桃山の



間で12人の参加を得て開催された。

加藤会長の新年の挨拶のあと、卓話は、前衆議院議員の西村眞悟氏をお招きし、新春時局というテーマで、「日朝平壤宣言」と「危機の20年」について熱く語られた。小泉首相訪朝によって拉致被害者の一部が救出されたが、当該宣言には双方の約束事に拉致問題は明記されておらず、その後日本は約束を守っているが、北朝鮮側は約束を反古にしている。危機の20年では、第1次大戦後のヒットラーの台頭を平和ボケしている周辺の欧米諸国が警戒感を弱めた結果、第2次大戦が始まりドイツ軍の攻撃を止められなかった事例を、今の中国の尖閣及び南沙

諸島へのしたたかな軍事的行動に当てはめ、同じ状況にあることを自覚し、そのため日本は、自主憲法、自主防衛力、自主情報力を持つ必要がある、これが国家の体をなす姿であるとの持論を述べられた。

その後、母校創立130周年記念事業への寄付の目録が、加藤会長から寺内校友会長へと贈呈された。寺内会長からは、謝辞とともに清交社関大会がますますの発展を願うとのご挨拶をいただいた後、畑下辰典会員(元校友会長)の乾杯の音頭とともに食事が始まり、フランク料理をいただきながら、政治経済についてフランクに話をし懇親を深めた。

最後に、小寺一矢会員(元校友副会長)が閉会の辞を述べられ、新春のピンとした空気の中で、和やかな集いとなった。

(幹事 松永 明
社団法人清交社 06-6341-8001)

古豪・新鋭が大学し参加 役員改選では全員が再任

政治学会(吉田之計会長)では、第32回総会を2月20日に大阪肥後橋「徐園」で開催した。参加者は、古豪・新鋭の大学参加で43人に及んだ。

第1部の総会では、本部の田中副会長から母校と校友会の近



況を仔細にして簡明に報告を頂き、引き続き、総会での承認案件を上程し、前年度の会務と会計の報告を承認、任期満了の役員選任は、全員の再任を承認した。

第2部の記念講演では、元大阪高検検事長の中尾巧氏が「検事長と宮中儀式・行事」とのテーマで、トップ官僚しか参席が得られない処遇を、肩の凝らない、平易な語り口で話され、聴衆を引きつけた。

記念撮影の後、懇親会に移動した。

今年度も特記すべきは、三木顧問の配慮で「特別参加7人」に加えて、平成期の新鋭大学10余人が、テーブルの一角を独占するうれしい悲鳴が生じて、大歓迎の宴として展開された。

スピーチも各テーブルから新鋭、古豪と続々マイクを握り、



意気軒高たる交歓風景を醸し、最後は、中村事務局次長の口上で追送歌と万歳を唱え、3時に散会した。
〔藤本道人〕

一期一会のような新年会 大いに快談・快飲・快唱

二九千里会（植田喜一会长）は、1月23日にレストラン森下で、学部27年会畑下辰典会长、芝田精二同副会長、第一新生会藤井昭三校友、二九千里会卒50周年及び記念誌出版藤本道人元顧問に出席頂き、新年会を開催した。

タレントの太田照政シニアの巧妙なる司会で、植田会长の「母校並びに校友会の発展、同期会員相互の絆を強める」との力強い挨拶から始まり、学歌斉唱、黙祷、そして来賓を代表して畑下会長からご挨拶を頂いた。

第一部講演では、播磨荘一郎学兄に「出会いと人生」（仏教では縁と謂う）についての話を頂いた。お互い長い人生での人との出会い、学兄からは卒業後、母校との仕事を通じての出会い等含蓄のある話があった。

続く余興では、昭和天皇の御前で披露された古代の伝統芸能、天竺たかし氏による南京玉すだれ。一見の価値がありと感じた見事な技であった。

そして、学生チーム「漢舞」副代表・麴谷希さんはじめ5人による「よさこい踊り」。正に圧巻、舞台一杯に激しく青春エネルギーの演舞。我々先輩は久しぶりに感動体験をした。

参加者は、大いに快談・快飲・快唱（カラオケ）し、席上、同期の内藤和雄写真作家から寄進の卓上カレンダーを配付。記念撮影後、追送歌一杯快唱し、歴代の元会長、大村計治・高橋一夫・河井義雄・乙咩淑子・本間弘一各位から簡潔な閉会の辞を頂いた。

最後に、足腰の悪い中、家族と一緒に参加の北本喜一校友、埼玉県川越から60年ぶりに参加の1英・田中千代子ご夫妻には、卒業50周年記念誌の注文も頂いた。

今や傘寿（80歳）から米寿（88歳）に至らんとする中、今日の新年会は、正に一期一会の世

界ではなかったかと思う一日であった。
〔広報担当 中尾恭志（平川勝士）072-751-2492〕

恒例の新年懇親会を開催 創立50周年に大きな関心

社会学部同窓会（横山豊会长）は、1月24日に大阪市淀川区の新大阪ホテルで、恒例行事となっている新年懇親会を開催し12人が参加した。

会長の挨拶、顧問で同窓生でもある東村社会学部教授の学内の近況などを中心とした挨拶、そして、武田参与の乾杯の音頭で開宴した。

特に、社会学部が平成29年4月1日に創立50周年を迎えることに、参加者全員が大きな関心を示し、記念事業の実施を申し入れていくことに賛同を得た。食事中は、各会員が和気藹々と歓談し、にぎやかな会席となった。



ったが、宴たけなわとなつてから、一人一人が近況を報告しあい、より親交を深めた。

終盤、抽選により当日の参加記念品をゲットした後、追送歌を斉唱し、散会となった。

来年も新年懇親会を開催し、創立50周年を控える大事な会合として位置付けていきたい。

（横山豊）075-961-0104

各部長が今年の計画披露 新年幹事会に総勢27人

女子秀麗会（仁井ひろみ会长）は、1月31日に新年幹事会を開催した。

会場は「梅の花」京橋店。出席者は総勢27人。今年初めての会合（新年）らしく、着物での参加者も含め、華やいだ雰囲気となった。お料理もおなかに優しい豆腐料理で、幹事の気配りが感じられ、女性ならではの温かく穏やかな会合となった。

幹事会では、仁井会長の挨拶の後、「一年の計は…」とのことで、各部長から、今年の総会予定（6月19日）や、会報誌「麗うらら」の最新号の進み具合、また、今年の楽塾の計画（奈良方面など）が披露された。また、相談所「URARA」からは現状が報告された。

お母さまへ

主婦がコツコツと手造りで
ご良家のご縁結びをしています。

高槻の隣り町 島本町 TEL.075-961-7405
吉川 味与子
(関西大学卒業生の妻)

流体をコントロールするのが仕事です。TBC TABUCHI

タブチは水や空気の配管システムのトータルサプライヤーとして、これからもくらしの“あたりまえ”を影ながら支えています。

株式会社タブチ 詳しくはホームページへ▶▶▶ タブチ 検索

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 TEL 06-6708-0150 (代) <http://www.tabuchi.co.jp/>



ならではの日常の話、また、仕事の話など豊富な話題で尽きることなく和やかに、賑やかにすすみ、最後に記念撮影をし散会した。

女子秀麗会の今年度の総会、会報誌、楽塾など、どうぞご期待ください。

（広報部長 新谷里美）
（仁井ひろみ）06-6925-1821

廣田君美先生を偲ぶ会 ゼミ生の誇りを新たに

平成27年9月7日、恩師廣田君美先生（名誉教授・元社会学部教授）のご逝去の悲報に接し、急遽11月29日に「廣田君美先生を偲ぶ会」を開催した。

当日は、140人近くの元ゼミ生（文学部・社会学部・大学院）が大阪・梅田の関西文化サロンに集まって、「先生に感謝の意を表し、ご冥福をお祈りする」という趣旨のもと、ご遺徳を偲



りでの集まりとなった。池内啓三理事長も、ゼミ生のお一人として、ご多忙の中わざわざご参加下さった。

「ハイ、こちらを向いて！よろしいか？」に始まるあの懐かしい「廣田節」が聞けなくなっ

たかと思うと寂しい限りだ。会は、第1部をセレモニーとして、全員で「黙祷」に始まり、

最後に代表献花を社2期竹内加枝子氏にお願いし、その後、第2部は、多数の参加者ゆえに会場を2つに分け、各会場で、それぞれ「献杯」の後、食事をしながら先生の思い出・学生時代の話、現状報告と話題が尽きることなく、予定の2時間が短すぎる会となってしまった。

ゼミ生は、数々の教えを忘れることなく、ゼミ生であったことの誇りを新たにし、「廣田先生の御霊」に謹んでご冥福をお祈

りました。（社二期 山野 晃

新会長に寛長利昭氏選任 利害関係なく気楽に会話

毎年恒例の証志会（証券研究会OB会）の懇親忘年会を、12月10日に大阪駅前第一生命ビル地下2階のビアレストラン、ニユー・トーキョーで10人が参加して開催した。

世話人の重田が進行役となり、学歌斉唱。6月に元顧問の商学部教授の松谷勉先生、8月には証志会会長の岡田誠一先輩が逝去された。お二人と共に他の物故校友への黙祷の後、新会長に38年卒業の寛長利昭氏が全員一致で選任された。

早速に新会長として挨拶を頂き、その後、37年卒業の矢野一之先輩の乾杯発声で懇親会が始まった。

暫く、お酒と食事を楽しみながら恒例の参加者の近況報告の



時間となり、趣味のゴルフ、日本

本の国宝全探訪、短歌、囲碁、他にボランティア活動、出版等々だが、高齢になってきているので、病気に罹り、その対症療法など情報交換の場となっている。利害関係がなく、学縁のしかも同じクラブの先輩後輩なので、気楽に会話を楽しみ、一夕を過ごした。

最後に逍遙歌合唱で閉会とし、来年も良き年になるよう祈念して散会した。証券研究会OBの皆さん、積極的に参加して下さい。（世話人 重田守康・40卒

彦根荘にOB13人が集結 全員で国宝彦根城を散策

みなさんは、かつて関大にラテンアメリカ研究部という学術研究部があったのを存知だろうか。今はもう廃部となっている。

現在把握できている卒業生で



約50人近く。しかし、名前だけで居所がわからなかったり、生死さえもわからない方もいるが、今回、その中の13人の方に11月28日、29日の彦根荘1泊旅行に参加いただいた。

参加者は60代から70代がほとんどだったが、皆さんとても元気で、一緒に彦根駅から国宝彦根城を散策し、徒歩で1時間半ほどかけて彦根荘までウォーキングした。

夜は学生時代に帰り、昔話に大いに盛り上がった。

（事務局 永盛啓司）
（永盛労務事務所）06-6170-4864

タイガースこぼれ話聴く サンスポ記者植村氏から

12月5日に大阪REIホテルで経済研究部OB会総会を開催した。

総会終了後は、経済研究部顧問の石井先生や現役生も加わ





寺内会長ら28人が参加 倉田氏選挙当選祝う声も

12月14日、小春日和の中、池田カンツリー倶楽部で池田支部（井上章支部長）親睦ゴルフコンペが開催された。

今回は、寺内俊太郎校友会長をお迎えしての開催となり、総勢7組28人が参加し盛大なコンペとなった。

また、校友の倉田薫氏（46法）が、先日行われた池田市の市長選挙で見事に当選を果たされたが、今回のコンペ参加者か



り、サンケイスポーツ代表補佐兼特別記者で阪神タイガース担当一筋の植村徹也氏を講師に「阪神タイガースこぼれ話」を皆で楽しく拝聴した。

講演後には懇親会を実施し

近況を報告しあったり、OBと現役生とで交流を深めた。最後は27人全員で肩を組んで追遙歌を合唱し、和やかに閉会となった。

（幾川 大）

らは倉田氏をお祝いする声が多く聞かれた。

この日は天気も良く、皆さん思い思いにゴルフを楽しまれた様子で何よりだった。

（幹事 尾崎博彦
井上章 072-753-5645）

優勝は松浪啓一氏 実力伯仲のコンペ

天候に恵まれた12月14日、岸和田カンツリー倶楽部で泉州連合会（吉田常佳会長）忘年ゴルフコンペが開催された。

泉州連合会では、趣味の会



（人気No.3）の二環として、部会を設立し、第1回を忘年コンペとして参加を募ったところ、猛者集合、実力伯仲のコンペとなった。

グロス15の間で混戦となったが、ダブルペリアで順位を決着。ゴルフ部会の松浪啓一会長（37経）が優勝した。また、ニアピン4賞、ドラコン2賞も重複の受賞は無しで、まさしく実力伯

校友トピックス

93歳の誕生日に73年ぶり母校訪問

昭和18年予科卒業の八木晟次さん

本誌第569号（平成24年5月15日発行）で、田中義昭副会長執筆の「好友抄」第1回到登壇された横浜市在住の八木晟次さん（昭18大予1）。

これまで、首都圏支部連合会



仲であった。

成績は、優勝松浪啓一、準優勝桐岡勇（38法）、3位西出弘秋（51法）の各氏だった。

懇親会・表彰式も皆さんの会話で盛り上がり、楽しい1日となった。第2回は、5月に開催決定。

（事務局長・ゴルフ部会世話人 西出弘秋 archi-kousan.com）

この2月17日、93歳の誕生日に母校を訪問しようと決め、田中副会長に連絡。130周年記念事業募金を携えて、夫人とともに73年ぶりに母校への里帰りを果たされた。



八木さんは、縁あって昭和17年に横浜から関大の第1予科に入学。下宿しながら勉強に明け暮れ、1年生2学期から学級委員長となった。学生服の襟に、中心が赤く金モールで丸く縁取られたバッジを卒業までつけられたことは、その後の人生に大いに役立ったとのこと。

しかし、2年生になると戦況は厳しくなり、18年10月には学生に対する徴兵猶予が取り消され、自身は横浜での徴兵検査の結果、12月1日入隊となった。

11月20日には千里山学舎の「威徳館」で仮卒業式と壮行会が行われ、神戸正雄学長から褒章と記念品を贈られたことは今も誇りにされている。この日、八島治一先生の提案で予科生の多くが一冊のノートにそれぞれの思いを書き連ねている。八木さんは「死生一如」と認めた。このノートは、現在も年史編集室に保管されている。

横浜出身のため、入営帰郷は只一人の出立にもかかわらず、大阪駅に多くの予科生が見送りにきてくれ、学歌、追遙歌、万歳の声がホームにこだまし、感無量だったとのこと。

その後、海軍に入隊。予備学生試験の後、教育・訓練を受け、19年呉の第2艦隊、軽巡洋艦「矢矧（やはぎ）」勤務となった。戦艦「大和」と合流した艦隊は

沖繩方面へ出張前夜の徳山沖で、原艦長から八木予備士官ら23名に「下船命令」が下った。

終戦後、復学して大学を卒業した予科生も多かったが、20年5月の空襲で横浜の自宅も予科生時代の大切な思い出の品も消失した八木さんには、復学など思いもつかなかった。

田中副会長の案内で、キャンパス内を回った八木さんは、「面影が残っているところは無いが、本当に立派な大学になったね」と感心しきり。第2学舎前の「予科青春の像」では、「私も1年生の時は、これと同じ格好をしていました」と懐かしそうに見入っていた。

その後、年史編集室を訪れ、仮卒業式の時に綴ったノートと対面。ページをめくりながら、「あ、彼のこと覚えてる。うん、彼も覚えてる」と、同時に思いを馳せていた。

NFL・チャリーダーの 吉田奈央さんが表敬訪問

昨年、関大卒業生としては初めてアメリカプロフットボールリーグ(NFL) ミネソタ・バイキングスのチャリーダーに合格し、1シーズンを送った吉田奈央さん(平24学商)が一時帰国し、2月18日に寺内俊太郎校友会長を表敬訪問した。



初出場となったプレシーズン最初の試合は、「え、こんな感じなの」と自分の抱いていたNFLのイメージとは違い、少し戸惑ったが、レギュラーシーズン最初の試合になると、観客数も応援の声も一変。球技場全体が物凄い盛り上がりで、「これが私の描いていたミネソタ・バイキングスだ」と、身震いする感動を覚えたのが一番印象に残っているそうだ。

また、最終試合はマイナス20度という酷暑の中での試合となり、事前に防寒対策をしっかりとるよう言われたが、そんな寒さの経験が無いので、対策をと言われてもどうしたらいいのかわからなかったとのこと。

NFLの本拠地での試合は、プレシーズン2試合、レギュラーシーズン8試合の計10試合。チャリーダーは本拠地での試合

しか出場できないため、球技場での応援は少ないが、施設訪問とかボランティア活動は年間300以上あり、手分けしてこな

新刊



『ナマステ! 会いたい友だちとー友情は国境を越える』
関西大学初等部6年生著



さくら社 刊

定価1500円+税
初等部6年生の児童の手による、国際協力活動の軌跡とその活動を通して学んだことが綴られた本です。

初等部では国際理解力の育成を校訓の一つに掲げ、世界の現実理解、異文化・自文化理解

した。行けば必ず喜んでもらえ、楽しく活動していたそうだ。

4月にはまたオーディションがあるので、3月初めにはアメ

及びコミュニケーション能力を養う国際理解教育を実践しています。

インドのビハール州にあるニランジャンスクールとの交流の始まりは、4年前。決して恵まれているとは言えない環境の中で、一生懸命に学ぶ同年代の子どもたちに少しでも役立ててもらおうと、総合的な学習の時間の中で、教材作成やフリーマーカーなどの活動を継続してき

ました。現6年生の児童たちはこの活動を引き継ぎ、ニランジャンスクールの学習環境改善に取り組むことになったのですが……。

「なぜ途上国?」「支援? 応援?」と、活動への疑問からスタートした彼ら。先輩の積極的な活動に対する憧れと反発の中で葛藤を繰り返して、それでも活動を続け様々な疑問や気持ちを決して、やがて、真に「自分たちの活動」と実感できました。

本書は、それらの活動の一環として、原稿執筆をはじめ、タイトル・表紙デザインの考案、さらには広報・販売活動に至るまで、すべて自分たちで企画・

リカに戻って再度ミネソタ・バイキングスのチャリーダーを目指すとのこと。

ますますの活躍を期待したい。

実践されたものです。この本を通じて、国際協力の輪を広げていきたいという彼らの思いを、ぜひ読み取ってください。

なお、本書の売上げによる収益金は、ニランジャンスクールの学習環境改善のために活用されます。校友の皆様にもご協力いただければ幸いです。

〔初等部教諭 三宅貴久子〕

安田依央(昭63学迄) 著

『出張料理 おりおり堂』

卯月・長月』

『出張料理 おりおり堂』

神無月・弥生』



中央公論新社 刊

定価1500円＋税（卯月）

1600円＋税（神無月）

第23回小説すばる新人賞を受賞し、2011年に『たぶらかし』でデビューした作家・安田依央さん（法学部政治学科卒業）の最新刊。2014年から一年間、読売新聞社「ヨミウリ・オンライン」内の「大手小町」で連載され人気を博した同名連載が2冊の単行本になった。

主人公は山田澄香、32歳。友人の結婚式の帰り道、ふと足を踏み入れた骨董店は出張料理も請け負っていた。オーナーの孫である眉目秀麗な天才料理人・仁が訪問宅の台所で希望に応じて料理するのだという。店先のアシスタント募集の貼り紙に、恋も仕事も一挙両得とばかりに転職を決意した婚活中のアラサー派遣OLが、料理を介して依頼人が抱える問題をとぎほぐし（ときに巻き込まれ）ながら、自らの人生にも向き合うことになる。

軽妙な筆致にずしんとくるテーマ、人情味あふれるエピソードを彩る個性豊かな登場人物たち、それぞれが魅力的。何より、作中で供される食べ物の美味しそうなこと。タワーマンションの「カースト」に疲れたママに

差し出す花見弁当、強烈キャラの「オネエ」たちのリクエストは初鯉の稲藁焼き。「ワケあり」の新婚夫婦に贈るコース料理、鰻、牡蠣、秋刀魚、思い出の卵焼き、クリスマスディナー、おせちに雑煮……一カ月一章、全12章からなる物語には、歳時記にまつわるイベントや四季折々の料理が目白押し。

恋愛、人情、料理、どの角度から読んでもおいしい『出張料理・おりおり堂』、ぜひ一度賞味あれ。

中央公論新社文芸局第一編集部

名倉宏美

松葉健一（昭49学工）著

『あなたの運転に思いやりモードを』



ドニエプル出版 刊

定価1500円＋税

日本の交通事故による死者数は、ここ20年程度は減少傾向が続いています。また、人身事故の発生件数も近年は減少傾向です。しかしながら、年間4千人

山本守昭さんを偲びて

関西大学顧問・校友会顧問 畑下 辰典



部学友会会の中央委員として1学年下の昭和24年からであり、私の書記長兼経理部長の翌年、中央執行委員長となったときから、経理部の面倒をみてくれた。

卒業の27年にも、公認会計士の二次試験後の6月から8月まで先輩の事務所を幹旋してくれたり、独立後、後輩の植田喜一君を紹介してくれたたり、20年後、彼が監査役をしている会社の紹介を受け、上場のための監査をやり、上場会社として証取監査を続けられたのも彼故である。まさに裨益に交流が続けられた。

私にとって親友という以上に心友であった関西大学顧問・校友会参与の山本守昭さん（以下山本君という）が、1月30日午前6時29分誤嚥症により急逝され、1月に満87歳になったのを一期とするお別れとなった。

昭和20年、私は満17歳の徴兵検査を受けたが、8月終戦により兵役はない。山本君は満16歳で乙幹少年航空兵に志願し、兵役がある。

そのため彼は、決断が良く積極的であり、行動派である反面、心根優しく思いやりのある人物として多くの人に好かれた。

山本君との出会いは、二

部学友会会の中央委員として1学年下の昭和24年からであり、私の書記長兼経理部長の翌年、中央執行委員長となったときから、経理部の面倒をみてくれた。卒業の27年にも、公認会計士の二次試験後の6月から8月まで先輩の事務所を幹旋してくれたり、独立後、後輩の植田喜一君を紹介してくれたたり、20年後、彼が監査役をしている会社の紹介を受け、上場のための監査をやり、上場会社として証取監査を続けられたのも彼故である。まさに裨益に交流が続けられた。

9年財務部長を任切った校友会切つての財政通であった。その直後の任期で私が副会長となったとき、彼は総務部長を務め、私が代議員会議長のとき副会長をやり、私が参与となったとき監事を務めて後、参与となり今日に至る。

消費税制定のとき、近畿税理士会専務理事として各地に東奔西走して講演に廻り、関西大学経済人クラブにも講師として出講している。

関西大学の経営を担う評議員会議長に私は先行したが、山田榮一議長の後を受け、議長となり、のち理事を退任したあと私と同時に関西大学顧問を拝命した。関大の功労者である。

山本君の頸椎手術が尾を引き、5年余り歩行困難の状況におかれていたことが悔やまれる。

心からご冥福をお祈りする次第である。

校友短信

◇船井総合研究所社長に中谷貴之氏が就任 3月25日付。中谷貴之氏（なかに・たかゆき）平3学文は、1991年（平成3年）船井総合研究所入社。10年執行役員、13年取締役執行役員、15年取締役常務執行役員。47歳。

◇ジャストシステム社長に關灘恭太郎氏が就任 3月1日付。關灘恭太郎氏（せきなだ・きょうたろう）平8一高・12学経は、2000年（平成12年）キーエンスに入社。09年に資本・業務提携で子会社化したジャストシステムの取締役に就任。その後、取締役事業企画部長や経営企画室長などを歴任。38歳。

余りの方が亡くなられ、71万人の方が負傷される状況では、自動車は安全な乗り物とは言えません。近年では、自動運転の技術開発も進んできており、自動運転車のみが走る道路が出来れば、交通事故は劇的に減少すると思われまふ。しかしながら、現在の人間が自動車を運転する世界では、さまざまな運転者が存在することから、交通事故をはじめとするさまざまなトラブルが発生します。交通事故は、被害者・加害者・その家族など多くの人を不幸にします。

また、超小型モビリティと呼ばれる1〜2人乗りの小型車両（最高速度60キロ）も出てきており、多様な車両・多様な運転者が同じ道路上を走行する状況となっています。お互いが相手のことを理解し、思いやりをもった運転をすることが、今後ますます必要となります。

（環境都市工学部准教授

井ノ口弘昭

お悔み申し上げます

西谷孝幸氏（にしたに・たかゆき）昭39学2法、元校友会代議員。平成27年3月30日死去。79歳。西宮市。

阪野峯彦氏（さかの・みねひこ）昭27学法、元岐阜経済大学及び南大阪大学経営学部教授。6月28日死去。86歳。羽曳野市。

長谷川和弘氏（はせがわ・かずひろ）昭51学工、豊國製袋工業勤務。8月16日死去。61歳。明石市。

木村暢一氏（きむら・よういち）昭26専1商、三恵代表取締役。9月8日死去。85歳。諫早市。

岡本元伸氏（おかもと・もとぶ）昭46学法、岡本工務店代表取締役。9月27日死去。66歳。尼崎市。

高垣 智氏（たかがき・さとし）平26学総情。10月16日死去。24歳。向日市。

橋本博幸氏（はしもと・ひろゆき）平13学工・15M工。11月28日死去。38歳。東京都大田区。

兵頭正人氏（ひょうどう・まさひと）昭52学文、真珠母貝養殖業自営。12月7日死去。62歳。宇和島市。

岡田至雄氏（おかだ・よしお）名誉教授・元社会学部教授、専攻は社会調査論と産業社会学。12月10日死去。81歳。宇治市。

西田節夫氏（にしだ・せつお）昭26学法、神明西田米穀店。12月15日死去。87歳。神戸市。

森下 功氏（もりした・いさお）昭46学2法、元大阪トヨペット勤務。元自動車関大会会長、橋本支部支部長、校友会代議員。12月31日死去。67歳。橋本市。

亀井利明氏（かめい・としあき）昭26専1経・28学経、名誉教授・元商学部教授、専門は保険論・リスクマネジメント。元法人理事・評議員。平成28年1月14日死去。85歳。吹田市。

池永勝彦氏（いけなが・かつひこ）昭42学法、社会保険労務士・池永社会保険労務士事務所。元社会保険労務士関大会副会長、校友会代議員。1月24日死去。71歳。箕面市。

山本守昭氏（やまもと・もりあき）昭24高2商・28学

2商、法人顧問・元理事、校友会参与・元副会長、税理士・山本会計事務所所長。1月30日死去。87歳。大阪市。

校友会では、昭和42年から常議員となり、財務副部長を4期、財務部長を3期務めた。昭和63年から総務部長を1期、平成3年から副会長を1期、6年から監事を1期務め、9年から参与。

大学関係では、昭和55年10月から平成20年9月まで法人評議員を7期。この間、平成8年10月から評議員会議長を1期、12年10月から理事を1期務めた。平成20年10月から顧問。

また、大阪西支部副支部長、関大阪俱樂部副理事長などを長く務めた。

小野寺健氏（おのでら・たけし）昭41学法、元愛知県農林水産部長。2月18日死去。72歳。瀬戸市。

池田忠雄氏（いけだ・ただお）昭35学2法、元和泉市長、元校友会代議員。2月21日死去。83歳。和泉市。



Bridal

おかげさまで38年 関西大学校友の皆様へ 結婚を応援

幸せなあなたの笑顔が見たくて。

(株)ブライダルは、今まで法人、官公庁、各大学会報誌などで数多くの方々の結婚のお世話をさせていただいております。

少子化問題にも『結婚』で社会に貢献できる企業を目指しており、

平成16年より「関大コース」を設立いたしました。

この関大を見たとおっしゃってくだされば、

校友の皆様はもとより、ご家族の方でも

特別に「結婚」を特典付(登録料50%OFF)にて

お世話させていただきます。



ブライダルコース
¥226,800 ▶ ¥210,600 etc.

エクセレントコース
¥388,800 ▶ ¥372,600 etc.

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。



あいスクール・お相手紹介・会員制パーティ・会報誌による
4つの出会いであなたにぴったりのマリッジプランをご用意。

株式会社ブライダルの詳しい情報はホームページをご覧ください。

詳しくは(株)ブライダル
と検索してください。

(株)ブライダル

検索



38年の実績
株式会社 **ブライダル**

東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
Network/東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

お問い合わせ
(月曜定休)



0120-415-412

ホームページ

<http://www.bridal-vip.co.jp>

携帯サイト

<http://www.bridal-vip.net/m/>

